技術基準適合認定品

ファクス電話複合機

スピークスプラス

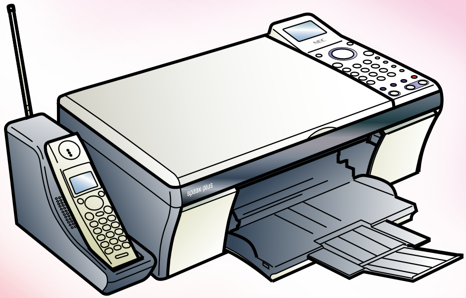
speax plus

エス ピー ピー エッチ エス ピー ピー エッチ ダブル

SP-P70H/SP-P70HW

NEC

パソコン活用編



目次

索引

はじめに

このマニュアルは、本機をパソコンに接続して使用する際の、ソフトウェアの使いかたなどについて、説明しています。また、下記のような場合は、『取扱説明書』を参照してください。

- 本機を組み立てる
- 本機を電話回線に接続する
- 本機をファクシミリとして使う
- 本機を留守番電話として使う
- 本機をコピー機として使う
- 本機にデジタルカメラを接続して写真を印刷する
- 本機にメモリカードを差し込んで写真を印刷する

※ パソコン接続用のUSBケーブルは、添付されておりません。別途ご用意ください。

商標について

- Microsoft® Windows® operating system は、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Power Point® は、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Windows® XP は、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Adobe Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- コンパクトフラッシュ（CompactFlash）は、米国SanDisk社の登録商標であり、CFA（CompactFlash™ Association）にライセンスされています。
- スマートメディア（SmartMedia）は、株式会社東芝の登録商標です。
- メモリースティック（Memory Stick）、メモリースティックPRO（Memory Stick PRO）、メモリースティックDuo（Memory Stick Duo）は、ソニー株式会社の商標、または登録商標です。
- SDメモリーカードは、松下電器産業株式会社、サンディスク社、株式会社東芝の商標です。
- マルチメディアカード（MultiMediaCard）は、独Infineon Technologies AG 社の登録商標です。
- xDピクチャーカード（xD-Pictureカード）は、富士写真フィルム株式会社の登録商標です。
- その他、マニュアルの中で記載されている会社名や商品名は各社の商標または登録商標です。

目次
索引

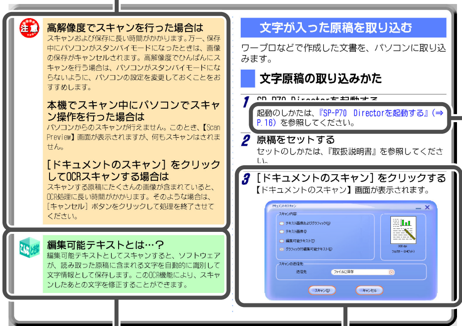
このマニュアルの見かた

このマニュアルで使われているマークについて

ここでは、このマニュアルで使われているマークの意味や項目について説明しています。

注意
操作がうまくできなかったり、思うように操作が進まない、などということがないよう、守っていただきたい注意事項や、気をつけていただきたいことなどが記載されています。

こんなときは
操作上のアドバイスや、知っておいていただきたいことなどが記載されています。

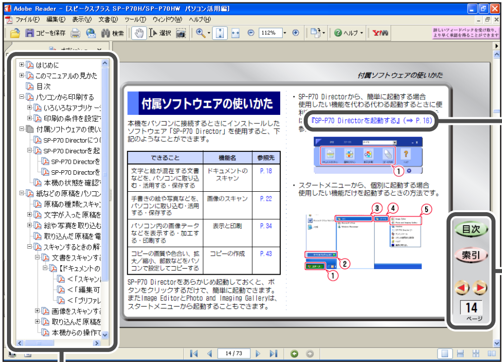


操作手順の補足説明
操作手順へのアドバイスや、参照先などが記載されています。

操作の手順
ソフトウェアのボタンをクリックしたり、本機のボタンを押したりする操作が、順序に沿って記載されています。
また、操作した結果で表示される画面などが記載されています。

このマニュアルの操作について

ここでは、マニュアルのページ内に表示されているボタンなどについて説明しています。Adobe Readerの操作については、Adobe Readerのオンラインヘルプなどを参照してください。



参照ページ（リンク）

“⇒P.xx”と記載されている部分をクリックすると、そのページが表示されます。

目次

目次

このボタンをクリックすると、目次のページが表示できます。

索引

索引

このボタンをクリックすると、索引のページが表示できます。

前ページ　次ページ

ページ

このボタンをクリックすると、いま表示しているページの前のページ、または次のページが表示できます。また、表示中のページ番号が、下の四角内に表示されます。

しおり

このマニュアルの目次が、さらに詳細に表示されています。見たいタイトルをクリックすると、そのページが表示されます。

このマニュアルを印刷するには

下記のように操作します。詳細については、Adobe Readerのオンラインヘルプを参照してください。

① Adobe Readerで、［ファイル］→［印刷］の順にクリックします。

②【印刷】画面で、印刷したいページ番号や部数を指定します。

③［OK］ボタンをクリックします。

目 次

■ はじめに 2
◆ 商標について 2

■ このマニュアルの見かた 3
◆ このマニュアルで使われているマークについて ... 3
◆ このマニュアルの操作について 4
◆ このマニュアルを印刷するには 4

■ 目 次 5

■ パソコンから印刷する <PCプリント> 7
◆ いろいろなアプリケーションから印刷する ... 7
□ ホームページを印刷する 7
□ Microsoft Wordの文書を印刷する 8
◆ 印刷の条件を設定する 9
□ いつも印刷するときの条件を設定する 9
□ いま印刷するときの条件を設定する 10
□ お好みの印刷条件を作成する 12

■ 付属ソフトウェアの使いかた 14
◆ SP-P70 Directorについて 15
◆ SP-P70 Directorを起動する・終了する ... 16
□ SP-P70 Directorを起動する 16
□ SP-P70 Directorを終了する 16
◆ 本機の状態を確認する 16

■ 紙などの原稿をパソコンに取り込む
<PCスキャン> 17
◆ 原稿の種類とスキャンの使い分けについて ... 17
◆ 文字が入った原稿を取り込む
<ドキュメントのスキャン> 19
□ 文字原稿の取り込みかた 19
□ 文字原稿を取り込む際の調整について 22
◆ 絵や写真を取り込む <画像のスキャン> ... 24
□ 絵や写真の取り込みかた 24
□ 絵や写真を取り込む際の調整について 25
◆ 取り込んだ原稿を電子メールに添付する ... 27
◆ スキャンするときの解像度などを設定する ... 28
□ 文書をスキャンするときの設定 28
□ 画像をスキャンするときの設定 31
□ 取り込んだ原稿を電子メールに添付するときの設定 ... 33
□ 本機からの操作でスキャンするときの設定 ... 34

■ パソコンに保存してある画像を活用する
<印刷と表示> 36
◆ Photo and Imaging Galleryを起動する ... 36
◆ 画像を一覧表示する・整理する 37
□ 表示のしかた 37
□ 整理（移動）のしかた 37
◆ 画像を加工する <Image Editor> 38
□ Image Editorで画像を加工する 38

目次
索引

◆ アルバムを作る <Album Printing> 39
□ Album Printingでアルバムを作る 39
◆ 画像を印刷する 40
□ 画像をそのまま、すばやく印刷する 40
□ シールやアイロンプリントなどに活用する ... 41
□ 印刷設定を変更して印刷する 42
◆ 電子メールに添付して送る 43
◆ 指定したプログラムで開く 44
◆ メモリカードから画像を取り出す 44

■ パソコンから指定してコピーする <PCコピー> 46
◆ コピーのしかた <コピーの作成> 46
□ コピーの設定 46

■ お手入れのしかた 48
◆ インクの残量を確認する 48
◆ プリントカートリッジと印刷品質を調整する ... 49
□ プリントカートリッジを調整する 49
□ 印刷品質を調整する 51
◆ プリントカートリッジをクリーニングする ... 52

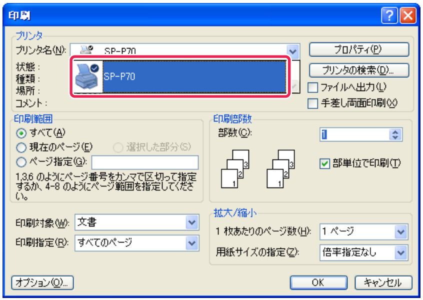
■ 困ったときは 54
◆ ソフトウェアの削除のしかた 54
◆ 印刷やスキャンができないときは 56
□ 接続の確認 56
□ 本機側の確認 56
□ パソコン側（デバイス）の確認 57
□ 印刷時の問題について 59
□ スキャン時の問題について 63
□ その他の問題について 69

■ 技術情報 72
◆ システム用件 72
□ Readmeファイルの見かた 72
◆ 装置の仕様 72

■ 索 引 73

パソコンから印刷する <PCプリント>

ホームページやパソコンで作成した文書などを本機で印刷するときは、各種アプリケーションで“印刷機能”を選び、プリンタとして「SP-P70」を指定します。
例えば、Microsoft Wordの場合には、[ファイル] → [印刷] の順にクリックすると、下記のような画面が表示されます。
「プリンタ名」欄の [▼] をクリックすると、パソコンに接続されたプリンタが一覧表示され、その中に「SP-P70」が表示されます。



いろいろなアプリケーションから印刷する

ここでは、例としてInternet Explorerでホームページを印刷するときの操作のしかたと、Microsoft Wordで印刷するときの操作のしかたを説明します。

こんなときは

印刷を中断するときは
本機の［ストップ］ボタンを押します。

ホームページを印刷する

閲覧中のホームページを印刷します。

1 **Internet Explorerを起動し、印刷したいホームページを開く**
操作のしかたは、Internet Explorerのオンラインヘルプなどを参照してください。

2 **[ファイル] → [印刷] の順にクリックする**
【印刷】画面が表示されます。

3 **「プリンタの選択」欄で、「SP-P70」をクリックする**

目次
索引

4 ページ範囲や部数などを設定する

設定項目の意味は、Internet Explorerのオンラインヘルプなどを参照してください。

5 [印刷] ボタンをクリックする

手順1で開いたホームページが、手順4で設定した内容で印刷されます。

これで、SP-P70から印刷ができました。

こんなときは

ホームページの中の1部分だけを印刷したい

次の手順で印刷します。

① Internet Explorerを起動し、印刷したいホームページを開く
② 印刷したい部分をマウスでドラッグして選ぶ
③ [ファイル] → [印刷] の順にクリックする
【印刷】画面が表示されます。
④「プリンタの選択」欄で、「SP-P70」をクリックする
⑤「ページ範囲」欄で、「選択した部分」にチェックを付ける
⑥ [印刷] ボタンをクリックする

これで、手順②で選んだ部分が印刷されます。

Microsoft Wordの文書を印刷する

Microsoft Wordで作成した文書を印刷します。

1 Microsoft Wordを起動し、印刷したいファイルを開く

操作のしかたは、Microsoft Wordのオンラインヘルプなどを参照してください。

2 [ファイル] → [印刷] の順にクリックする

【印刷】画面が表示されます。

3「プリンタ名」欄の [▼] をクリックし、「SP-P70」をクリックする

「プリンタ名」欄の表示が、「SP-P70」に変わります。

4 印刷範囲や印刷部数などを設定する

設定項目の意味は、Microsoft Wordのオンラインヘルプなどを参照してください。

5 [OK] ボタンをクリックする

手順1で開いたファイルが、手順4で設定した内容で印刷されます。

これで、SP-P70から印刷ができました。

目次
索引

印刷の条件を設定する

よく印刷する文書に合わせて、用紙サイズやカラーなどの条件を、あらかじめ設定しておくことができます。

いつも印刷するときの条件を設定する

PS-P70 Directorの設定メニューから「プリンタ設定」を変更した場合は、その設定が記憶されます。
例えば、ホームページを印刷するときの用紙と色を、次のように設定しておくことができます。

- 用紙 ：A4サイズの普通紙を使用
- 色 ：カラー（インクを節約するために、印刷の品質を下げる）

ここでの設定は、Photo and Imaging Galleryなど、SP-P70 Directorソフトウエアからの印刷のほか、各種アプリケーションからの印刷にも共通です。

こんなときは

複数の印刷条件を設定したい

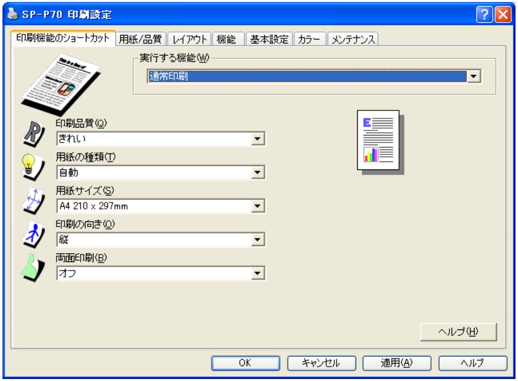
いつも印刷するときの条件のほかに、好みの印刷条件を複数作成しておくことができます。詳しくは、『お好みの印刷条件を作成する』（⇒ P. 12）を参照してください。

1 SP-P70 Directorを起動する

起動のしかたは、『SP-P70 Directorを起動する』（⇒ P. 16）を参照してください。

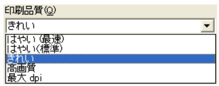
2 ［設定］→［印刷設定］→［プリンタ設定］の順にクリックする

【SP-P70 印刷設定】画面が表示されます。



3 「印刷品質」欄の ▼ をクリックする

下記のリストメニューが表示されます。

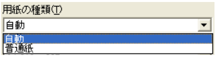


4 設定したい品質をクリックする

品質のめやすは、『印刷品質のめやす』（⇒ P. 12）を参照してください。

5 「用紙の種類」欄の ▼ をクリックする

下記のリストメニューが表示されます。

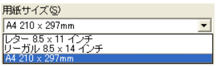


6 設定したい用紙の種類をクリックする

本機にセットした用紙に合わせて自動で変わるようにしたいときは、「自動」に設定してください。

7 「用紙サイズ」欄の ▼ をクリックする

下記のリストメニューが表示されます。



8 設定したい用紙サイズをクリックする

9 [OK] ボタンをクリックする

これで、いつも印刷するときの条件が設定できました。

いつも印刷するときの条件が設定できる場所

いつも印刷するときの条件は、【SP-P70 印刷設定】画面の「メンテナンス」タブ以外のタブで設定することができます。ただし、「印刷機能のショートカット」以外のタブから設定した場合には、「印刷機能のショートカット」タブの「実行する機能」欄に「ユーザ定義の印刷設定」と表示され、設定内容が表示されません。「印刷機能のショートカット」タブで設定したいときは、いったん「実行する機能」欄で、任意の項目を選択してください。

いま印刷するときの条件を設定する

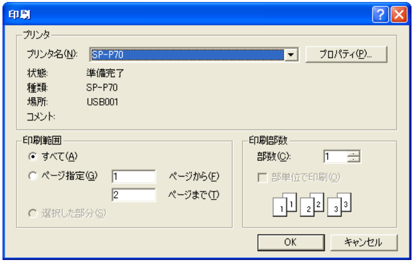
各種アプリケーションのメニューから「プリンタ設定」を変更すると、いま印刷するときの条件が設定できます。これにより、いつも印刷するときの条件設定は変更しないで、いま印刷するためだけの条件を設定することができます。この設定は、印刷が終了すると、通常の設定に戻ります。
ここでは、例としてSP-P70 Directorソフトウェア「Album Printing」の「アルバムの印刷」で、「プレゼンテーション印刷」を使って印刷条件を設定する方法を説明します。

1 印刷したいアルバムを開く

アルバムの開きかたは、『Album Printingでアルバムを作る』(⇒ P.39)を参照してください。

2 ［アルバムの印刷］をクリックする

【印刷】画面が表示されます。

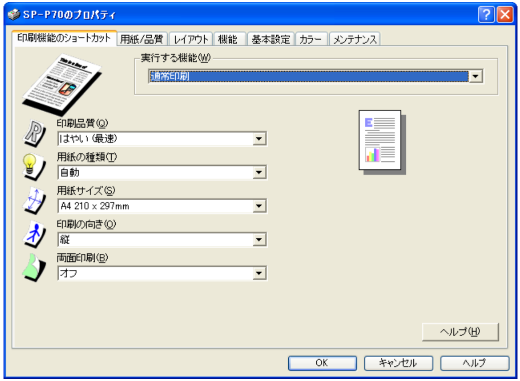


3 「プリンタ名」欄に「SP-P70」が表示されていることを確認する

表示されていない場合は、［▼］をクリックして、「SP-P70」をクリックしてください。

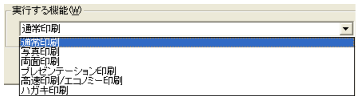
4 ［プロパティ(P)...］をクリックする

【SP-P70のプロパティ】画面が表示されます。



5 「印刷機能のショートカット」タブで、「実行する機能」欄の［▼］をクリックする

下記のリストメニューが表示されます。



■ *リストメニューに、好みの印刷条件を追加したい* … 『お好みの印刷条件を作成する』(⇒ P.12)を参照してください。

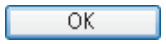
目次
索引

6 「プレゼンテーション印刷」をクリックする

設定項目が、次のように切り替わります。

- 印刷品質　：高画質
- 用紙の種類：自動
- 用紙サイズ：A4 210×297mm
- 印刷の向き：縦

7 「部数」欄に、必要な印刷部数を入力する

8  をクリックする

【印刷】画面に戻ります。

9  をクリックする

印刷が始まります。

これで、一時的に条件を変更して印刷ができました。

こんなときは

印刷品質のめやす

用途に合わせて、下記をめやすに設定してください。

- インクを節約したい、速く印刷したい　：はやい（最速）
- 文字だけの文書を印刷したい　　　　　：はやい（標準）
- 文字と図が入った文書を印刷したい：きれい
- 写真を印刷したい　　　　　　　　　　：高画質
- 写真を拡大して印刷したい　　　　　　：最大 dpi

お好みの印刷条件を作成する

よく利用する印刷の条件を、あらかじめ設定しておくと、メニューから選ぶだけで、同じ条件の印刷ができます。印刷の条件は、複数設定しておくことができます。

1 SP-P70 Directorを起動する

起動のしかたは、『SP-P70 Directorを起動する』（⇒P. 16）を参照してください。

2 ［設定］→［印刷設定］→［プリンタ設定］の順にクリックする

【SP-P70 印刷設定】画面が表示されます。

3 印刷条件を設定する

設定内容は、各画面のヘルプを参照してください。

■*ヘルプの見かたは？*…【SP-P70 印刷設定】画面の右上にある［?］をクリックしたあと、意味を知りたい場所をクリックします。

4 「プリントタスクのクイック設定」欄に、印刷条件の名前を入力する

「プリントタスクのクイック設定」欄は、どのタブのものでもかまいません。
ここで入力した名前は、【SP-P70のプロパティ】画面などで、簡単に選べるようになります。

目次
索引

5 ［保存］ボタンをクリックする

「プリントタスクのクイック設定」欄の［▼］をクリックすると、入力した名前がリストメニューに表示されています。

6 ［OK］ボタンをクリックする

これで、印刷条件が作成できました。

こんなときは

作成した印刷条件を簡単に選ぶには

各アプリケーションで印刷をする際、下記のように操作します。
① プリンタとして「SP-P70」を選ぶ
② ［プロパティ］ボタンをクリックする
③ 任意のタブで、「プリントタスクのクイック設定」欄の［▼］をクリックする
作成しておいた印刷条件の名前がリスト表示されます。
④ 使用したい印刷条件の名前をクリックする
⑤ ［OK］ボタンをクリックする
印刷の画面に戻ります。
これで、印刷条件を選ぶことができました。

こんなときは

ハガキ、L 判の用紙にフチなしで印刷するには

【SP-P70 印刷設定】画面で、下記のように設定します。
①「用紙/品質」タブをクリックする
②「用紙サイズ」欄の［▼］をクリックする
③「フチ無しはがき 100×148mm」または「フチ無し写真L判 89×127mm」をクリックする
④「フチ無し印刷」にチェックが付いていることを確認する
⑤「フチ無し自動調整」をクリックしてチェックを付ける
⑥［OK］ボタンをクリックする
（注）フチなし印刷をする場合は、必ず「フチ無し自動調整」にチェックを付けてください。

目次
索引

付属ソフトウェアの使いかた

本機をパソコンに接続するときにインストールしたソフトウェア「SP-P70 Director」を使用すると、下記のようなことができます。

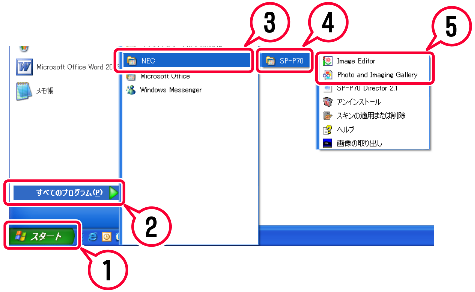
できること	機能名	参照先
文字と絵が混在する文書などを、パソコンに取り込む・活用する・保存する	ドキュメントのスキャン	P. 19
手描きの絵や写真などを、パソコンに取り込む・活用する・保存する	画像のスキャン	P. 24
パソコン内の画像データなどを表示する・加工する・印刷する	表示と印刷	P. 36
コピーの画質や色合い、拡大／縮小、部数などをパソコンで設定してコピーする	コピーの作成	P. 46

SP-P70 Directorをあらかじめ起動しておくと、ボタンをクリックするだけで、簡単に起動できます。
またImage EditorとPhoto and Imaging Galleryは、スタートメニューから起動することもできます。

- SP-P70 Directorから、簡単に起動する場合
  使用したい機能を代わる代わる起動するときに便利な方法です。SP-P70 Directorの起動のしかたは、『SP-P70 Directorを起動する』(⇒ P. 16)を参照してください。

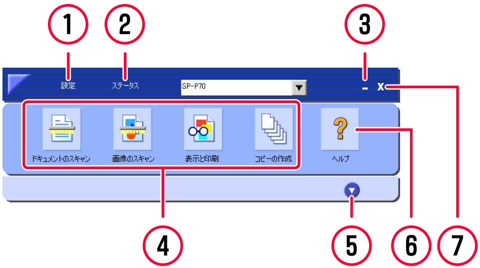


- スタートメニューから、個別に起動する場合
  使用したい機能だけを起動するときの方法です。



SP-P70 Directorについて

SP-P70 Directorは、ソフトウェアのメニューとして利用するほか、次のようなことができます。



図中の番号	使いかた
①	「ドキュメントのスキャン」、「画像のスキャン」を利用するときの設定や、印刷設定、画像を電子メールに添付するときの設定などを行う画面を表示します。詳しくは、下記のページを参照してください。 • 『印刷の条件を設定する』(⇒ P. 9) • 『スキャンするときの解像度などを設定する』(⇒ P. 28) • 『取り込んだ原稿を電子メールに添付するときの設定』(⇒ P. 33)

図中の番号	使いかた
②	本機の状態を確認するときにクリックします。詳しくは、『本機の状態を確認する』(⇒ P. 16)を参照してください。
③	SP-P70 Director画面を最小化して、タスクバーに隠すときにクリックします。
④	各機能を利用するための画面を表示するときにクリックします。詳しくは、下記のページを参照してください。 • ドキュメントのスキャン 『文字が入った原稿を取り込む <ドキュメントのスキャン>』(⇒ P. 19) • 画像のスキャン 『絵や写真を取り込む <画像のスキャン>』(⇒ P. 24) • 表示と印刷 『パソコンに保存してある画像を活用する <印刷と表示>』(⇒ P. 36) • コピーの作成 『パソコンから指定してコピーする <PCコピー>』(⇒ P. 46)
⑤	④項および⑥項のボタンに対する簡単な説明を表示するときにクリックします。

目次
索引

図中の番号	使いかた
⑥	SP-P70 Directorと、④項の各機能についての、オンラインヘルプを表示するときにクリックします。
⑦	SP-P70 Directorを終了するときにクリックします。

SP-P70 Directorを起動する・終了する

起動のしかたには、下記の2通りの方法があります。

SP-P70 Directorを起動する

1 デスクトップにある 

をダブルクリックする

または、[スタート]→[すべてのプログラム]→[NEC]→[SP-P70]→[SP-P70 Director 2.1]の順にクリックします。



これで、SP-P70 Directorが起動できました。

SP-P70 Directorを終了する

1 SP-P70 Director画面右上の X をクリックする

これで、SP-P70 Directorが終了できました。

本機の状態を確認する

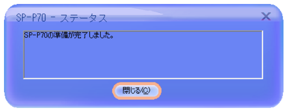
パソコン側から、本機の電源が入っているかどうかなどを確認できます。

1 SP-P70 Directorを起動する

起動のしかたは、『SP-P70 Directorを起動する』（⇒左記）を参照してください。

2 「ステータス」をクリックする

【SP-P70 - ステータス】画面が表示されます。



これで、本機の状態が確認できました。

紙などの原稿をパソコンに取り込む <PCスキャン>

ワープロなどで作成した文書や、手描きの絵、写真などを、パソコンに取り込むことができます。取り込みは、大きく分けて、下記の2つのステップで行います。

- プレビュー：取り込み状態を確認して、色合いやサイズなどを調整します。
- スキャン　：調整した結果を反映して、正式に取り込みます。

注意

スキャンしてはいけないもの

個人で使用する目的であっても、法律でコピーが禁止されているものがあります。

- 貨幣、紙幣、公債証書、政府発行の有価証券、郵便切手、印紙など
  外国で発行されたものも含め、法律でコピーが禁止されています。絶対にコピーしないでください。
- 書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画、写真などの著作物
  個人的に、または家庭内などの限られた範囲内で使用するなど、著作権法で認められている場合を除き、基本的にコピーが禁止されています。
- パスポートや免許証、民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券、通行券、身分証明書、食券など
  政府の指導により、注意が呼びかけられています。

原稿の種類とスキャンの使い分けについて

SP-P70 Directorには、「ドキュメントのスキャン」と「画像のスキャン」の2種類のスキャン方法があります。原稿の種類に合わせて使い分けてください。

- ドキュメントのスキャン
  文字が入った原稿をスキャンするときに使います。下記の4通りのスキャン方法があります。
  《テキスト画像およびグラフィック》
  文字と画像が混在する原稿をスキャンします。
  《テキスト画像》
  文字のみの原稿をスキャンします。
  《編集可能テキスト》
  文字のみの原稿を、あとで加工や修正ができるようにスキャンします。
  《グラフィック付編集可能テキスト》
  文字と画像が混在する原稿を、文字は文字として、画像は画像としてスキャンします。
- 画像のスキャン
  写真や絵だけの原稿をスキャンするときに使います。

注意

高解像度でスキャンを行った場合は

スキャンおよび保存に長い時間がかかります。万一、保存中にパソコンがスタンバイモードに入ってしまうと、画像の保存がキャンセルされます。高解像度でひんぱんにスキャンを行う場合は、パソコンがスタンバイモードにならないように、パソコンの設定を変更しておくことをお勧めします。

本機の［スキャン］ボタンでスキャン中に、パソコンでスキャン操作を行った場合は

パソコンからのスキャンが行えません。このとき、【Scan Preview】画面が表示されますが、何もスキャンはされません。

［ドキュメントのスキャン］で、編集可能テキストとしてスキャンする場合は

スキャンする原稿にたくさんの画像が含まれていると、テキストの認識に長い時間がかかります。そのような場合は、［キャンセル］ボタンをクリックして、スキャンを終了させてください。その後、原稿内の画像の部分に白い紙を貼り付けるなど、画像を隠してからスキャンし直してみてください。画像も必要なときは、テキスト画像およびグラフィックとしてスキャンしてください。

編集可能テキストのスキャンをするときは

解像度を必ず300dpi以上に設定してください（デフォルトで300dpiが設定されています）。解像度を300dpi未満に設定すると、正常に処理することができません。また、再スキャンを促す英語のメッセージが表示されたときは［OK］ボタンをクリックし、解像度の設定を300dpi以上に変更してから再度スキャンをやり直してください。

解像度の変更は、『【ドキュメントのスキャン設定】画面の説明』（⇒ P.30）を参照してください。

こんなときは

編集可能テキストとは…？

編集可能テキストとしてスキャンすると、ソフトウェアが、読み取った原稿に含まれる文字を自動的に識別して文字情報として保存します。このOCR機能により、スキャンしたあとの文字を修正することができます。

文字が入った原稿を取り込む
<ドキュメントのスキャン>

ワープロなどで作成した文書を、パソコンに取り込みます。取り込みは、大きく分けて、下記の2つのステップで行います。

- プレビュー：取り込み状態の確認
- スキャン　：正式な取り込み

文字原稿の取り込みかた

1 SP-P70 Directorを起動する

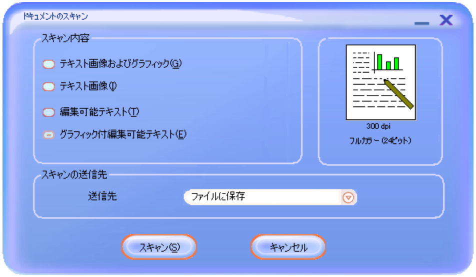
起動のしかたは、『SP-P70 Directorを起動する』(⇒P. 16)を参照してください。

2 原稿をセットする

セットのしかたは、『取扱説明書』を参照してください。

3 [ドキュメントのスキャン]をクリックする

【ドキュメントのスキャン】画面が表示されます。



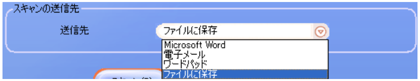
4 「スキャン内容」欄で、取り込む原稿の内容をクリックする

- テキスト画像およびグラフィック
  文字と画像が混在する原稿をスキャンします。
- テキスト画像
  文字のみの原稿をスキャンします。
- 編集可能テキスト
  文字のみの原稿を、あとで加工や修正ができるようにスキャンします。
- グラフィック付編集可能テキスト
  文字と画像が混在する原稿を、文字は文字として、画像は画像としてスキャンします。

目次
索引

5 「送信先」欄の、 をクリックする

下記のリストメニューが表示されます。



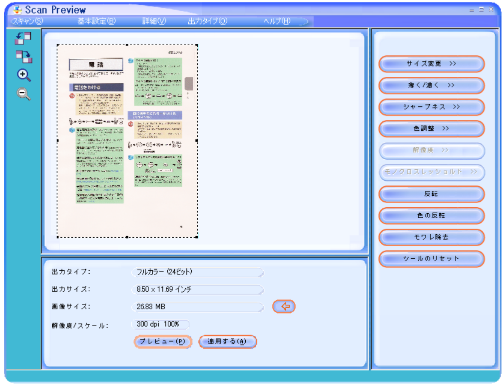
6 取り込んだ原稿を利用するソフトウェアをクリックする

クリックしたソフトウェアのファイル形式で保存されます。

- 「電子メール」をクリックすると、電子メールの作成画面が開きます。スキャンした原稿は、自動で添付ファイルになります。
- 「ファイルに保存」をクリックすると、【スキャン送信】画面で設定したソフトウェアで保存されます。

7 スキャン(S) をクリックする

【Scan Preview】画面が表示されます。



■***スキャンを中断したい***…【Scan Preview】画面右上の［×］ボタンをクリックしてください。

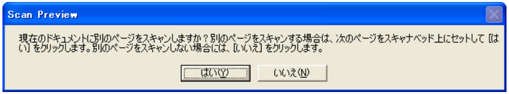
■***【Scan Preview】画面を表示しないで、すぐにスキャンを始めたい***… プレビュー表示をしないように設定することができます。詳しくは、『<「プリファレンス」タブ>』（⇒ P. 30）を参照してください。

8 プレビューエリアで、原稿の取り込み状態を確認・調整する

調整のしかたは、『文字原稿を取り込む際の調整について』（⇒ P. 22）を参照してください。

9 適用する(A) をクリックする

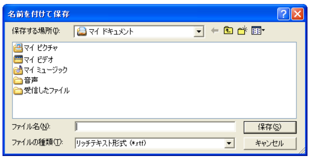
手順8で確認・調整した内容で、原稿がスキャンされます。
1 枚分のスキャンが終わると、次の画面が表示されます。



■ ***この画面が表示されないようにしたい*** … スキャンする原稿が、いつも1ページだけのときは、この確認画面が表示されないようにすることができます。詳しくは、『<「プリファレンス」タブ>』(⇒ P. 30)を参照してください。

10 スキャンする原稿が、これで終わりのときは、［いいえ］ボタンをクリックする

【名前を付けて保存】画面が表示されます。



■ ***次のページがあるときは*** … 次の原稿をセットして、[はい] ボタンをクリックします。原稿が取り込まれ、【Scan Preview】画面が表示されます。

11 ファイル名を入力する

スキャンした原稿のタイトルなどを入力します。

■ ***編集可能テキストとしてスキャンしたときは*** … ファイル名には半角の英数字のみを使用してください。日本語のファイル名は使用できません。日本語のファイル名を使用すると、OCR機能が正しく動作しません。

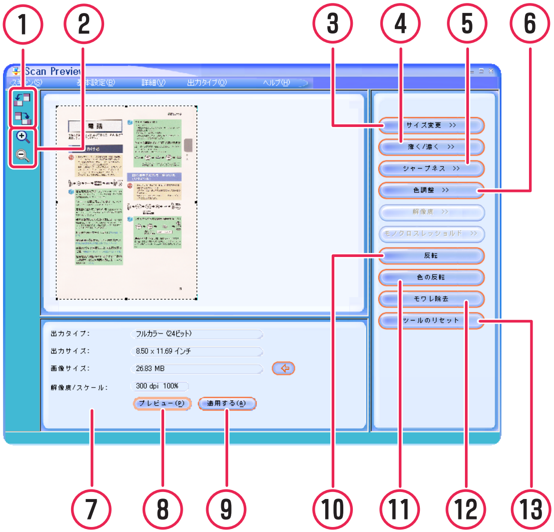
12 ［保存］ボタンをクリックする

これで、文字原稿がスキャンできました。

目次
索引

文字原稿を取り込む際の調整について

プレビューを表示中に、下記の調整ができます。



番号	名称	説明
①	90°回転	左、または右に90度回転するときに、クリックします。横向きにスキャンした原稿を、正しい向きに直すことができます。
②	ズーム	原稿の中の、拡大したい部分だけを囲み、をクリックします。元のサイズに戻すときは、をクリックします。
③	サイズ変更	スキャンの対象になっている範囲に対して、取り込むときのサイズを指定します。サイズを大きくするほど、スキャンしたデータのサイズも大きくなります。
④	薄く/濃く	ハイライト（明るい色の濃さ）、ミッドトーン(中間調の色の濃さ)、シャドウ(影部分の色の濃さ）を調整します。
⑤	シャープネス	取り込んだ原稿の線の輪郭などをはっきりさせたいときに「高」または「最大値」を選びます。
⑥	色調整	色と彩度を調整します。

番号	名称	説明
⑦	「スキャン設定の内容」欄	原稿をスキャンしたときの設定値が表示されます。 ＊ 実際の画像サイズは保存時のサイズとは異なります。ここに表示される画像サイズは、使用されるメモリ量のめやすです。画像サイズがパソコンに搭載されているメモリやハードディスクの空き容量を超えると、保存できなくなります。
⑧	プレビュー	スキャンの設定を変更した場合、変更した設定でスキャンし直すときにクリックします。
⑨	適用する	「スキャン設定の内容」欄に表示されている設定値で原稿をスキャンして、パソコンに保存するときにクリックします。
⑩	反転	スキャンした原稿を、鏡に映したように裏返します。
⑪	色の反転	スキャンした原稿の白黒を反転します。カラー原稿の場合には、ネガとポジが反転します。
⑫	モワレ除去	薄い色が付いた部分などをスキャンした場合、原稿にはない模様のようなもの(モワレ)が出たときに、自動調整してモワレが出ないようにスキャンし直します。
⑬	ツールのリセット	調整の内容を、すべて元に戻します。

こんなときは

調整した内容を保存しておきたい

調整が終わったあと、下記の手順で保存しておくことができます。

① [スキャン] → [スキャンプロファイル] → [保存] の順にクリックする
【プロファイルの保存】画面が表示されます。

②「名前を付けてスキャンプロファイルを保存」欄に、任意の名前を入力する

③ [保存] ボタンをクリックする

保存してある調整内容を読み込みたい

保存した内容は、下記の手順で呼び出せます。

① [スキャン] → [スキャンプロファイル] → [読み込み] の順にクリックする
【プロファイルの読み込み】画面が表示されます。

②「スキャンプロファイルの選択」欄の [▼] をクリックして、読み込みたいプロファイル名をクリックする

③ [読み込み] ボタンをクリックする

絵や写真を取り込む
＜画像のスキャン＞

手描きの絵やプリントした写真を、パソコンに取り込みます。取り込みは、大きく分けて、下記の2つのステップで行います。

- プレビュー ：取り込み状態の確認
- スキャン ：正式な取り込み

絵や写真の取り込みかた

1 SP-P70 Directorを起動する

起動のしかたは、『SP-P70 Directorを起動する』（⇒ P.16）を参照してください。

2 絵や写真をセットする

セットのしかたは、『取扱説明書』を参照してください。

3 ［画像のスキャン］をクリックする

【Scan Preview】画面が表示されます。



4 プレビューエリアで、画像の取り込み状態を確認・調整する

調整のしかたは、『絵や写真を取り込む際の調整について』（⇒ P.25）を参照してください。

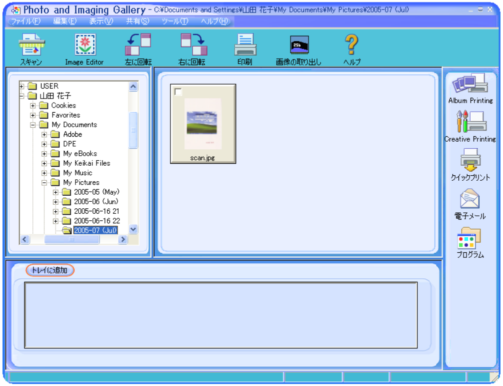
注意

画像サイズに注意してください

スキャンした画像のファイルサイズが大きいと、保存に時間がかかります。この間にパソコンがスタンバイモードに入ってしまうと、画像が保存できない場合がありますのでご注意ください。

5 適用する(A) をクリックする

手順4で確認・調整した内容で、画像がスキャンされます。
スキャンが終わると、【Photo and Imaging Gallery】画面が表示されます。

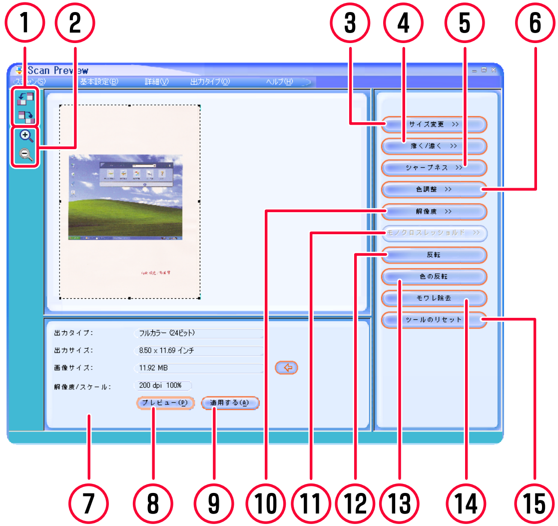


これで、画像がスキャンできました。

スキャンした画像の保存先を変更したいときは、『<「設定の保存」タブ>』(⇒ P. 32) を参照してください。
なお、スキャンした画像のファイル名は、自動で付きます。

絵や写真を取り込む際の調整について

プレビューを表示中に、下記の調整ができます。



番号	名称	説明
①	90° 回転	左、または右に90度回転するときに、クリックします。横向きにスキャンした原稿を、正しい向きに直すことができます。

目次
索引

番号	名称	説明
②	ズーム	原稿の中の、拡大したい部分だけを囲み、 をクリックします。元のサイズに戻すときは、 をクリックします。
③	サイズ変更	スキャンの対象になっている範囲に対して、取り込むときのサイズを指定します。サイズを大きくするほど、スキャンしたデータのサイズも大きくなります。
④	薄く/濃く	ハイライト（明るい色の濃さ）、ミッドトーン(中間調の色の濃さ)、シャドウ(影部分の色の濃さ）を調整します。
⑤	シャープネス	取り込んだ原稿の線の輪郭などをはっきりさせたいときに「高」または「最大値」を選びます。
⑥	色調整	色と彩度を調整します。
⑦	「スキャン設定の内容」欄	画像をスキャンしたときの設定値が表示されます。 ＊ 実際の画像サイズは保存時のサイズとは異なります。ここに表示される画像サイズは、使用されるメモリ量のめやすです。画像サイズがパソコンに搭載されているメモリやハードディスクの空き容量を超えると、保存できなくなります。

番号	名称	説明
⑧	プレビュー	スキャンの設定を変更した場合、変更した設定でスキャンし直すときにクリックします。
⑨	適用する	「スキャン設定の内容」欄に表示されている設定値で画像をスキャンして、パソコンに保存するときにクリックします。
⑩	解像度	画像を取り込むときの細かさを調整します。細かくするほど、スキャンしたデータのサイズが大きくなります。解像度のめやすは、『スキャンしたデータの用途と解像度のめやす』（⇒ P. 32）を参照してください。
⑪	モノクロスレッショルド	［出力タイプ］メニューで［モノクロ（1ビット）］を選んだ場合に設定できます。白黒の原稿を読み取る場合、全体を白っぽくスキャンする場合は少ない数値を設定し、黒っぽくスキャンする場合は大きい数値を設定します。
⑫	反転	スキャンした原稿を、鏡に映したように裏返します。
⑬	色の反転	スキャンした原稿の白黒を反転します。カラー原稿の場合には、ネガとポジが反転します。

目次
索引

番号	名称	説明
⑭	モワレ除去	薄い色が付いた部分などをスキャンした場合、原稿にはない模様のようなもの（モワレ）が出たときに、自動調整してモワレが出ないようにスキャンし直します。
⑮	ツールのリセット	調整の内容を、すべて元に戻します。

こんなときは

調整した内容を保存しておきたい

調整が終わったあと、下記の手順で保存しておくことができます。

① [スキャン] → [スキャンプロファイル] → [保存] の順にクリックする
　【プロファイルの保存】画面が表示されます。

②「名前を付けてスキャンプロファイルを保存」欄に、任意の名前を入力する

③ [保存] ボタンをクリックする

保存してある調整内容を読み込みたい

保存した内容は、下記の手順で呼び出せます。

① [スキャン] → [スキャンプロファイル] → [読み込み] の順にクリックする
　【プロファイルの読み込み】画面が表示されます。

②「スキャンプロファイルの選択」欄の [▼] をクリックして、読み込みたいプロファイル名をクリックする

③ [読み込み] ボタンをクリックする

取り込んだ原稿を電子メールに添付する

原稿や写真の取り込みと、メールソフトの起動と、電子メールへの添付を、一度に操作することができます。

1 SP-P70 Directorを起動する

起動のしかたは、『SP-P70　Directorを起動する』（⇒ P.16）を参照してください。

2 電子メールに添付したい原稿をセットする

セットのしかたは、『取扱説明書』を参照してください。

3 [ドキュメントのスキャン] をクリックする

【ドキュメントのスキャン】画面が表示されます。

4 「スキャン内容」欄で、取り込む原稿の内容をクリックする

詳しくは、『文字が入った原稿を取り込む ＜ドキュメントのスキャン＞』（⇒ P.19）を参照してください。

5 「送信先」欄の、▽ をクリックして、「電子メール」をクリックする

6 [スキャン(S)] をクリックする

【Scan Preview】画面が表示されます。

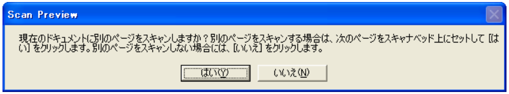
目次
索引
◀ ▶

7 原稿の取り込み状態を確認・調整する

調整のしかたは、『文字原稿を取り込む際の調整について』(⇒ P. 22)を参照してください。

8 適用する(A) をクリックする

手順7で確認・調整した内容で、原稿がスキャンされます。
1 枚分のスキャンが終わると、次の画面が表示されます。



■*この画面が表示されないようにしたい* … スキャンする原稿が、いつも1ページだけのときは、この確認画面が表示されないようにすることができます。詳しくは、『<「プリファレンス」タブ>』(⇒ P. 30) を参照してください。

9 スキャンする原稿が、これで終わりのときは、[いいえ] ボタンをクリックする

【メッセージの作成】画面が表示されます。

■*次のページがあるときは* … 次の原稿をセットして、[はい] ボタンをクリックします。原稿が取り込まれ、【Scan Preview】画面が表示されます。

10 電子メールの宛先や本文を入力して、送信する

操作のしかたは、お使いの電子メールソフトのオンラインヘルプなどを参照してください。

これで、取り込んだ原稿を電子メールに添付して送信できました。

スキャンするときの解像度などを設定する

よく利用するスキャンの解像度や、スキャンした画像のファイル形式、保存先などを、あらかじめ指定しておくことができます。

文書をスキャンするときの設定

[ドキュメントのスキャン] で原稿をスキャンしたとき、最初のプレビューに適用される解像度や色調などを、あらかじめ設定しておきます。

こんなときは

保存してあるスキャンプロファイルを利用できます

以前スキャンしたときに保存しておいたプロファイルを利用するときは、下記のように指定します。プロファイルを指定しておくと、[ドキュメントのスキャン] をクリックしたとき、【ドキュメントのスキャン】画面を表示しないで、すぐにスキャンが始まります。

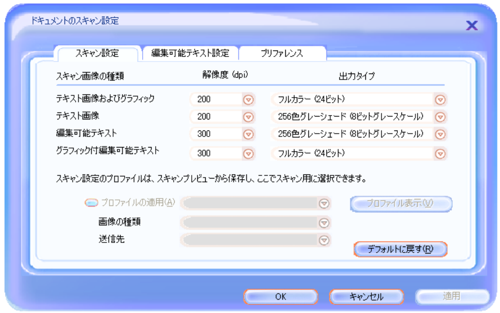
① SP-P70 Directorを起動する
② [設定] → [スキャン設定] → [ドキュメントのスキャン設定] の順にクリックする
③「プロファイルの適用」をクリックしてチェックを付ける
④「プロファイルの適用」欄の [▼] をクリックして、利用したいプロファイルをクリックする
⑤「画像の種類」欄の [▼] をクリックして、スキャン画像の種類をクリックする
⑥「送信先」欄の [▼] をクリックして、スキャンした原稿を利用するソフトウェアをクリックする
⑦ [OK] ボタンをクリックする

1 SP-P70 Directorを起動する

起動のしかたは、『SP-P70 Directorを起動する』(⇒ P. 16) を参照してください。

2 [設定] → [スキャン設定] → [ドキュメントのスキャン設定] の順にクリックする

【ドキュメントのスキャン設定】画面が表示されます。



3 必要に応じて、各項目を設定する

設定項目の説明は、『【ドキュメントのスキャン設定】画面の説明』(⇒ P. 30) を参照してください。

4 [OK] をクリックする

これで、文字原稿をスキャンするときの設定ができました。

【ドキュメントのスキャン設定】画面の説明

【ドキュメントのスキャン設定】画面では、下記の内容を設定します。

<「スキャン設定」タブ>

● **スキャン画像の種類**
下記の4種類が設定できます。それぞれの意味は、『文字原稿の取り込みかた』（⇒ P.19）を参照してください。
- テキスト画像およびグラフィック
- テキスト画像
- 編集可能テキスト
- グラフィック付編集可能テキスト

● **解像度**
原稿を取り込むときの細かさを設定します。解像度のめやすは、『スキャンしたデータの用途と解像度のめやす』（⇒ P.32）を参照してください。
「編集可能テキスト」および「グラフィック付編集可能テキスト」の解像度は、必ず300dpi以上にしてください。低い解像度にするとエラーメッセージが表示され、OCR機能が動作しません。

● **出力タイプ**
原稿を取り込むときの色を設定します。出力タイプのめやすは、『スキャンしたデータの用途と出力タイプのめやす』（⇒ P.32）を参照してください。

● **プロファイルの適用**
以前スキャンしたときに保存しておいたプロファイルを利用するときは、チェックを付けて、プロファイルを選びます。プロファイルの設定内容を確認したいときは、［プロファイル表示］ボタンをクリックします。
＊ プロファイルが保存されていない場合は、選択することができません。

● **画像の種類**
「プロファイルの適用」にチェックを付けた場合には、画像の種類を選びます。

● **送信先**
「プロファイルの適用」にチェックを付けた場合には、取り込んだ原稿を利用するソフトウエアを選びます。

<「編集可能テキスト設定」タブ>

● **フレームテキスト（形式保持用）**
取り込んだ原稿に近い状態で、文字や図形を配置したいときは、チェックを付けます。形状も含めて、文字情報を利用する場合に適しています。

● **フローテキスト（再フォーマット用）**
文字情報を再利用しやすい状態で取り込むときは、チェックを付けます。

● **OCR言語**
取り込む原稿の言語を選びます。

<「プリファレンス」タブ>

● **プレビュー表示**
［ドキュメントのスキャン］をクリックしたとき、【Scan Preview】画面を表示しないで、そのままスキャンを始めたいときは、チェックを外します。

● **ガラスからスキャン後に追加ページのプロンプトを表示**
スキャンした原稿を保存した後、次のページがあるかどうかの確認画面を表示する必要がないときは、チェックを外します。

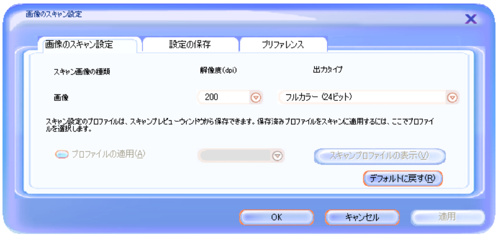
● スキャン済みドキュメントの自動トリミング
取り込む原稿の余白を自動的に切り落として、文字情報がある範囲だけを取り込むときは、チェックを付けます。

画像をスキャンするときの設定

[画像のスキャン] をクリックしたとき、最初のプレビューに適用されるスキャンの解像度や色調などを、あらかじめ設定しておきます。

1 SP-P70 Directorを起動する
起動のしかたは、『SP-P70 Directorを起動する』(⇒ P. 16) を参照してください。

2 [設定] → [スキャン設定] → [画像のスキャン設定] の順にクリックする
【画像のスキャン設定】画面が表示されます。



3 必要に応じて、各項目を設定する
設定項目の説明は、『【画像のスキャン設定】画面の説明』(⇒ 下記) を参照してください。

4 [OK] をクリックする

これで、画像をスキャンするときの設定ができました。

【画像のスキャン設定】画面の説明

【画像のスキャン設定】画面では、下記の内容を設定します。

<「画像のスキャン設定」タブ>

● スキャン画像の種類
画像のみです。
文字が混在する原稿を取り込む場合の設定は、『文書をスキャンするときの設定』(⇒ P. 28) で設定してください。

● 解像度
画像を取り込むときの細かさを設定します。解像度のめやすは、『スキャンしたデータの用途と解像度のめやす』(⇒ P. 32) を参照してください。

● 出力タイプ
画像を取り込むときの色を設定します。出力タイプのめやすは、『スキャンしたデータの用途と出力タイプのめやす』(⇒ P. 32) を参照してください。

● プロファイルの適用
以前スキャンしたときに保存しておいたプロファイルを利用するときは、チェックを付けて、プロファイルを選びます。プロファイルの設定内容を確認したいときは、[スキャンプロファイルの表示]ボタンをクリックします。
＊ プロファイルが保存されていない場合は、選択することができません。

<「設定の保存」タブ>

● 保存先
[参照]をクリックして、取り込んだ画像の保存先を指定します。

● マンスリーサブフォルダの使用
上記「保存先」欄で指定したフォルダの中に、さらに月ごとのフォルダを自動で作成し、画像を保存します。月ごとのフォルダを作成する必要がないときは、チェックを外します。

● ファイルの種類を指定して保存
画像の保存形式を選びます。保存形式のめやすは、『スキャンした画像の用途と保存形式のめやす』(⇒ P. 33)を参照してください。

<「プリファレンス」タブ>

● プレビュー表示
[画像のスキャン]をクリックしたとき、【Scan Preview】画面を表示しないで、そのままスキャンを始めたいときは、チェックを外します。

● ガラスからスキャン後に追加ページのプロンプトを表示
スキャンした原稿を保存した後、次のページがあるかどうかの確認画面を表示させたいときは、チェックを付けます。

● スキャン済み画像の自動トリミング
取り込む原稿の余白を自動的に切り落として、画像情報がある範囲だけを取り込むときは、チェックを付けます。

こんなときは

スキャンしたデータの用途と解像度のめやす

スキャンしたデータの用途に合わせて、下記をめやすに設定してください。

- フォト用紙に原寸で印刷する：4800
- ホームページに掲載する：75
- 拡大してA3サイズのポスターにする：9600
- 拡大してA2サイズのポスターにする：19200

スキャンしたデータの用途と出力タイプのめやす

スキャンしたデータの用途に合わせて、下記をめやすに設定してください。

- フォト用紙に原寸で印刷する：フルカラー（24ビット）
- ホームページに掲載する：256色（Webパレット）
- 拡大してA3サイズのポスターにする：フルカラー（24ビット）
- 拡大してA2サイズのポスターにする：フルカラー（24ビット）

目次
索引

スキャンした画像の用途と保存形式のめやす

スキャンしたデータの用途に合わせて、下記をめやすに設定してください。

- パソコンの壁紙などに使用する：ビットマップ画像（*.bmp）
- 複数のページを取り込む　：TIFF画像（*.tif）
  ：TIFF画像（圧縮）（*.tif）
  ：PDF画像（*.pdf）
  ※ PDF画像を表示するには、専用の閲覧ソフト「Adobe Reader」（無償）が必要です。
- 写真などを取り込む　：JPEG画像（*.jpg）
  ※ ホームページに掲載するときは、［オプション］ボタンをクリックして「小さいファイル」に設定すると、画像の表示時間を短縮できます。
- 絵を取り込んでホームページに掲載する：
  GIF画像（*.gif）

なお、「画像のスキャン」を行う場合は、複数のページを1つのファイルに取り込むことはできません。

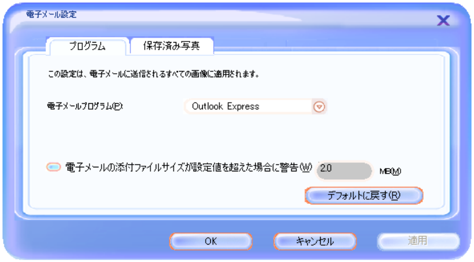
取り込んだ原稿を電子メールに添付するときの設定

1 SP-P70 Directorを起動する

起動のしかたは、『SP-P70 Directorを起動する』（⇒ P.16）を参照してください。

2 ［設定］→［電子メール設定］の順にクリックする

【電子メール設定】画面が表示されます。



3 必要に応じて、各項目を設定する

設定項目の説明は、『【電子メール設定】画面の説明』（⇒ P.34）を参照してください。

4 OK をクリックする

これで原稿を電子メールに添付するときの設定ができました。

【電子メール設定】画面の説明

【電子メール設定】画面では、下記の内容を設定します。

<「プログラム」タブ>

● 電子メールプログラム
自動で起動する電子メールソフトを指定します。

● 電子メールの添付ファイルサイズが設定値を超えた場合に警告
添付するファイルのサイズが大きすぎる場合に警告メッセージを表示するときは、チェックを付けます。一般的には、「2.0MB」以下にしておくことをお勧めします。

<「保存済み写真」タブ>

● 写真サイズ
【Photo and Imaging Gallery】画面で選んだ画像を、電子メールに添付するときのサイズを選びます。
・大（拡大用）
・中（印刷用）
・元のサイズ
・小（表示用）

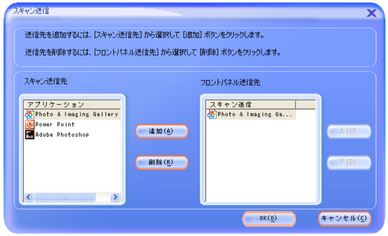
● 電子メール設定のプロンプトを表示
【Photo and Imaging Gallery】画面で画像を選び、[電子メール] をクリックしたときに、【電子メール設定】画面を表示して、写真サイズを選べるようにする場合は、チェックを付けます。

本機からの操作でスキャンするときの設定

本機の [スキャン] ボタンを押してスキャンした場合に、自動で起動するアプリケーションを、あらかじめ指定しておきます。

1 SP-P70 Directorを起動する
起動のしかたは、『SP-P70 Directorを起動する』（⇒P.16）を参照してください。

2 [設定] → [スキャン設定] → [スキャン送信] の順にクリックする
【スキャン送信】画面が表示されます。



3 「スキャン送信先」欄で、アプリケーションをクリックする
本機の [スキャン] ボタンを押してスキャンしたときに、自動で起動させたいアプリケーションをクリックします。

目次
索引

4 追加(A) をクリックする

手順3でクリックしたアプリケーションが、「フロントパネル送信先」欄に表示されます。

5 OK(O) をクリックする

これで本機からスキャンしたときに、自動で起動するアプリケーションの設定ができました。

パソコンに保存してある画像を活用する ＜印刷と表示＞

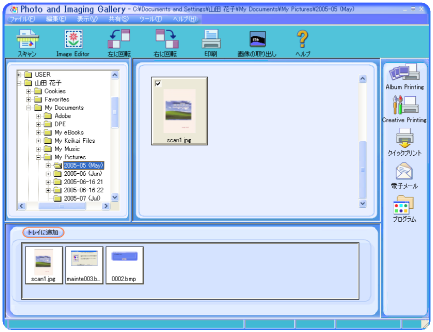
パソコンに保存してある画像を、いろいろな用途に活用できます。各操作の詳しい説明は、オンラインヘルプを参照してください。

- 一覧表示する、整理する ＜Photo and Imaging Gallery＞
  パソコン内のフォルダをツリー表示して、画像の保存先を確認できます。
- 加工する ＜Image Editor＞
  指定した画像のサイズ変更、色や明度などの調整、タイトルや注釈の追加ができます。
- アルバムを作る ＜Album Printing＞
  指定した画像を自由に並べて、アルバムを作ることができます。
- 印刷する ＜クイックプリント＞ ＜Creative Printing＞
  指定した画像をすばやく印刷したり、シールやアイロンプリント用にひと工夫して印刷したりすることができます。
- 電子メールに添付して送る ＜電子メール＞
  指定した画像を、簡単な操作で電子メールに添付して送信できます。
- 指定したプログラムで開く ＜プログラム＞
  指定した画像を、プログラムにすばやく取り込みます。取り込んだ画像は、Word文書などに貼り付けることができます。
- メモリカードから画像を取り出す ＜画像の取り出し＞
  デジタルカメラで撮影して、メモリカードに記憶されている画像ファイルを、パソコンに取り込むことができます。

Photo and Imaging Galleryを起動する

1 【SP-P70 Director】画面で、［表示と印刷］をクリックする

または、［スタート］→［すべてのプログラム］→［NEC］→［SP-P70］→［Photo and Imaging Gallery］の順にクリックします。
【Photo and Imaging Gallery】画面が表示されます。



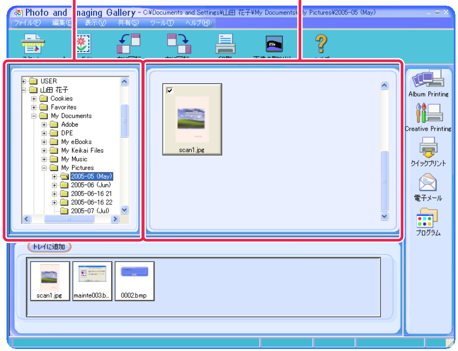
これで、Photo and Imaging Galleryが起動できました。

目次
索引

画像を一覧表示する・整理する

【Photo and Imaging Gallery】画面の左端に表示されているフォルダ ツリーを利用して、画像を整理することができます。

フォルダ ツリー　サムネール表示欄



- 画像を表示する
  フォルダ ツリーで、画像が保存されているフォルダを選ぶと、フォルダ内の画像がサムネール表示欄に一覧表示されます。
- 画像を整理（移動）する
  サムネール表示欄からフォルダ ツリー内のフォルダへ、画像をドラッグアンドドロップすると、そのフォルダに画像を移動できます。

表示のしかた

1 フォルダ ツリーで、表示させたい画像が入ったフォルダをクリックする

フォルダ内の画像ファイルが、サムネール表示欄に表示されます。

これで、画像が表示できました。

整理（移動）のしかた

1 サムネール表示欄で、移動させたい画像をクリックする

2 フォルダ ツリーで、移動先のフォルダを表示させる

3 サムネール表示欄でクリックした画像を、移動先のフォルダにドラッグアンドドロップする

■ *ドラッグアンドドロップとは?* … クリックした画像を、クリックしたまま移動先まで滑らせて、移動先のフォルダの上でクリックの指を放すことを言います。

これで、画像が移動できました。

目次
索引

画像を加工する <Image Editor>

【Photo and Imaging Gallery】画面で選んだ画像を、Image Editorで加工することができます。Photo and Imaging GalleryとImage Editorとの画像のやり取りは、【Photo and Imaging Gallery】画面の下端にある画像トレイで行います。

Image Editor　　画像トレイ

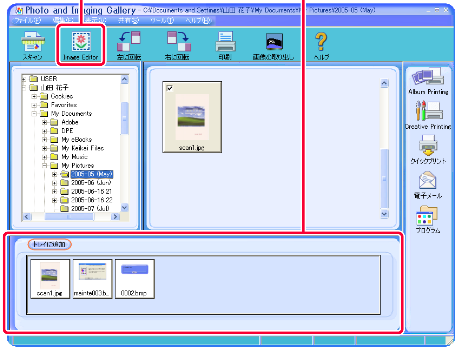


Image Editorで開ける画像の種類

こんなときは

Image Editorでは、下記の画像を開くことができます。

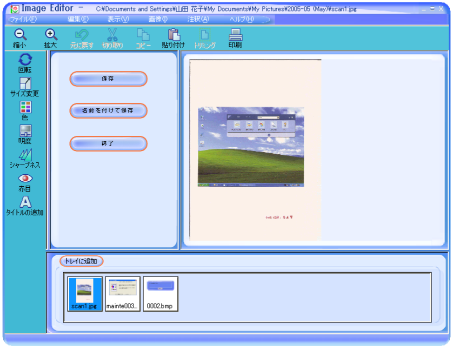
・BMP ・FPX ・GIF ・JPEG ・PCX ・DCX ・CVR ・TIFF

Image Editorで画像を加工する

1 【Photo and Imaging Gallery】画面のサムネール表示欄で、加工したい画像をクリックする

2 [Image Editor] をクリックする

【Image Editor】画面が表示されます。



3 画像を加工する

詳しくは、Image Editorのオンラインヘルプを参照してください。

これで、画像が加工できました。

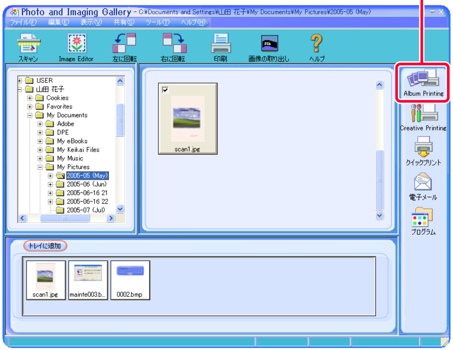
目次
索引

アルバムを作る ＜Album Printing＞

画像を並べて、オリジナルのアルバムを作ることができます。

Album Printingでアルバムを作る

画像トレイに入れた画像は、ドラッグアンドドロップで簡単に配置できます。



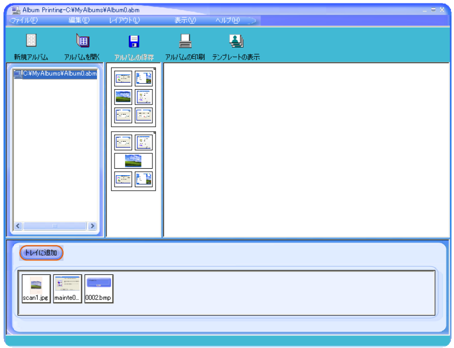
1 【Photo and Imaging Gallery】画面のサムネール表示欄で、加工したい画像をクリックする

2 クリックした画像を、画像トレイにドラッグアンドドロップする

■画像トレイに画像を直接取り込みたい…［トレイに追加］ボタンをクリックすると、【ファイルを開く】画面で、ファイルを直接開くことができます。

3 ［Album Printing］をクリックする

【Album Printing】画面が表示されます。



4 アルバムを作る

詳しくは、Album Printingのオンラインヘルプを参照してください。

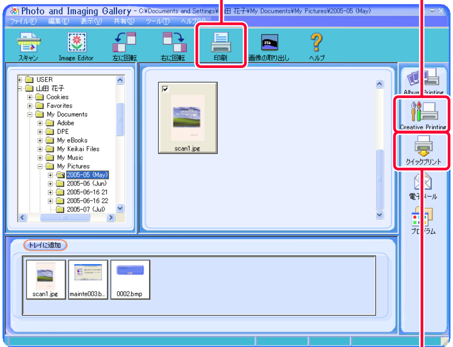
これで、アルバムができました。

目次
索引

画像を印刷する

画像の印刷には、次の3つがあります。

- 画像をそのまま、すばやく印刷する <クイックプリント>
- シールやアイロンプリントなどに活用する <Creative Printing>
- 印刷設定を変更して印刷する <印刷>



画像をそのまま、すばやく印刷する

【Photo and Imaging Gallery】画面で選んだ画像をすばやく印刷します。

1 【Photo and Imaging Gallery】画面のサムネール表示欄または画像トレイで、印刷したい画像をクリックする

2 ［クイックプリント］をクリックする

クリックした画像が印刷されます。

これで、画像が印刷できました。

こんなときは

印刷の条件を設定しておきたい

クイックプリントで使用する印刷の条件は、SP-P70 Directorの印刷設定で、あらかじめ設定しておきます。詳しくは、『いつも印刷するときの条件を設定する』（⇒P. 9）を参照してください。

目次
索引

こんなときは

ハガキ、L判の用紙にフチなしで印刷するには

【SP-P70 印刷設定】画面で、下記のように設定します。
①「用紙/品質」タブをクリックする
②「用紙サイズ」欄の［▼］をクリックする
③「フチ無しはがき 100×148mm」または「フチ無し写真L判 89×127mm」をクリックする
④「フチ無し印刷」にチェックが付いていることを確認する
⑤「フチ無し自動調整」をクリックしてチェックを付ける
⑥［OK］ボタンをクリックする
（注）フチなし印刷をする場合は、必ず「フチ無し自動調整」にチェックを付けてください。

シールやアイロンプリントなどに活用する

【Photo and Imaging Gallery】画面で選んだ画像を、ひと工夫して印刷します。

1　【Photo and Imaging Gallery】画面のサムネール表示欄または画像トレイで、印刷したい画像をクリックする

2　［Creative Printing］をクリックする

【Creative Printing】画面が表示されます。



3　印刷したい書式をクリックしてチェックを付ける

中央のサンプル画像が、選んだ書式に切り替わります。

■ *印刷の仕上がりを確認したい* … ［印刷プレビュー］ボタンをクリックすると、表示されます。

4　［印刷(P)］をクリックする

これで、画像が印刷できました。

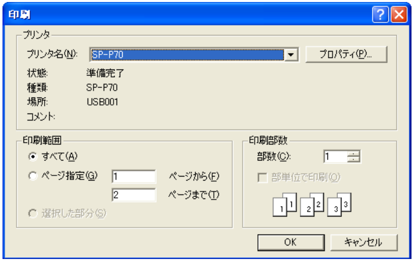
目次
索引

印刷設定を変更して印刷する

1 【Photo and Imaging Gallery】画面のサムネール表示欄または画像トレイで、印刷したい画像をクリックする

2 ［印刷］をクリックする

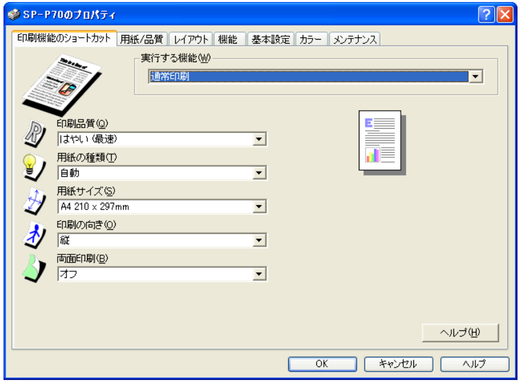
【印刷】画面が表示されます。



3 「プリンタ名」欄の［▼］をクリックし、「SP-P70」をクリックする

4 プロパティ(P)... をクリックする

【SP-P70のプロパティ】画面が表示されます。



5 印刷条件を設定する

設定内容は、各画面のヘルプを参照してください。

■ *ヘルプの見かたは？* …【SP-P70のプロパティ】画面の右上にある［?］をクリックしたあと、意味を知りたい場所をクリックします。

6 OK をクリックする

【印刷】画面に戻ります。

7 OK をクリックする

これで、画像が印刷できました。

目次
索引

こんなときは

あらかじめ、印刷条件を設定しておきたい

設定のしかたは、『印刷の条件を設定する』(⇒ P. 9)を参照してください。

電子メールに添付して送る

【Photo and Imaging Gallery】画面で選んだ画像を、電子メールに添付して送ります。

こんなときは

紙や写真などを取り込んで電子メールに添付したい

詳しくは、『取り込んだ原稿を電子メールに添付する』(⇒ P. 27)を参照してください。

1 【Photo and Imaging Gallery】画面のサムネール表示欄または画像トレイで、電子メールに添付したい画像をクリックする

2 ［電子メール］をクリックする

【メッセージの作成】画面が表示されます。

■ ***写真のサイズなどを調整したい*** … あらかじめ、Image Editor でサイズなどを調整しておいてください。または、調整のための画面が自動で表示されるように設定することもできます。詳しくは、『取り込んだ原稿を電子メールに添付するときの設定』(⇒ P. 33)を参照してください。

3 電子メールの宛先や本文を入力して、送信する

操作のしかたは、お使いの電子メールソフトのオンラインヘルプなどを参照してください。

これで、画像を電子メールに添付して送信できました。

注意

添付ファイルのサイズに注意してください

電子メールにファイルを添付する際、ファイルのサイズが大きいと、送信にも受信にも時間がかかります。また、インターネットプロバイダによって、送受信できる電子メールの容量が異なります。画像などの大きいファイルを送信するときは、事前に相手が送受信できる電子メールのサイズを確認しておくことをお勧めします。

目次
索引

指定したプログラムで開く

指定した画像を、プログラムで開きます。取り込んだ画像は、Wordなどの文書中に貼り付けることができます。

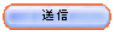
1 【Photo and Imaging Gallery】画面のサムネール表示欄または画像トレイで、ほかのプログラムで開きたい画像をクリックする

2 ［プログラム］をクリックする

【イメージングアプリケーション】画面が表示されます。



3 画像を開きたいプログラムをクリックする

4 

をクリックする

選んだプログラムで画像が開きます。

- 選んだプログラムが画像ソフトの場合
  画像が加工できる状態で開きます。
- 選んだプログラムが文書作成ソフトの場合
  画像が貼り付けられた状態で開きます。

これで、指定したプログラムで画像が開けました。

メモリカードから画像を取り出す

デジタルカメラなどで撮影して、メモリカードに記憶されている画像ファイルを取り出します。

注意

下記の手順でメモリカードから取り出せるファイルは、画像ファイルのみです。
画像ファイル以外のデータを取り出したい場合は、［スタート］→［マイ コンピュータ］の順にクリックし、「リムーバブル ディスク」アイコンをダブルクリックしてください。

1 本機にメモリカードを挿入する

挿入のしかたは、『取扱説明書』を参照してください。

2 【Photo and Imaging Gallery】画面で、［画像の取り出し］をクリックする

【SP-P70 - Image Unloader】画面が表示されます。

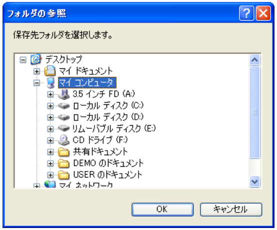


目次

索引

3 「保存先フォルダ」欄で、参照(B) をクリックする

【フォルダの参照】画面が表示されます。



4 画像を保存したいフォルダをクリックする

5 OK をクリックする

【SP-P70 - Image Unloader】画面に戻ります。「保存先フォルダを選択します。」欄の表示が、手順3でクリックしたフォルダになります。

6 開始(S) をクリックする

画像の取り出しが始まります。

これで、メモリカードから画像が取り出せました。

パソコンから指定してコピーする <PCコピー>

本機でコピーする際、パソコンから指定すると、画質や色合い、倍率、部数などを細かく指定できます。

コピーのしかた <コピーの作成>

1 SP-P70 Directorを起動する

起動のしかたは、『SP-P70 Directorを起動する』(⇒ P.16)を参照してください。

2 [コピーの作成]をクリックする

【コピー】画面が表示されます。



3 コピーのしかたを設定する

設定内容の説明は、『コピーの設定』(⇒ 下記)を参照してください。

4 [コピー開始(Y)] をクリックする

設定した内容で、コピーが始まります。

これで、コピーができました。

コピーの設定

名称	説明
コピー部数	コピーする枚数を入力します。
用紙サイズ	使用する用紙の大きさを選びます。
用紙の種類	使用する用紙の種類を選びます。
コピー画質	コピーする画質を選びます。
強調効果	コピーする原稿に含まれる文字と写真のどちらを強調するかを選びます。
色	カラーコピーかモノクロ(白黒)コピーかを選びます。
色の輝度	カラー原稿をコピーする際、淡くコピーするか、鮮やかにコピーするかを選びます。

目次
索引

名称	説明
濃淡	濃くコピーするか、薄くコピーするかを選びます。
拡大縮小	コピーする際の倍率を設定します。
クリエイティブコピー	原稿のサイズを基準にして、原寸または拡大縮小してコピーするか、用紙のサイズ一杯に拡大してコピーするかを選びます。

お手入れのしかた

ここでは、本機のインク残量の確認や、プリントカートリッジの調整、クリーニングなどをパソコンからの操作で行う方法を説明しています。
下記のお手入れについては、『取扱説明書』を参照してください。

- 本機が汚れたときのお手入れ
- 原稿台カバーの清掃
- 原稿台ガラスの清掃
- 本機のボタンを操作してインクの残量を確認する
- プリントカートリッジを取り外してクリーニングする

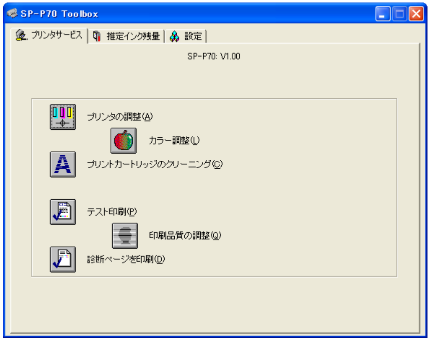
インクの残量を確認する

1 SP-P70 Directorを起動する

起動のしかたは、『SP-P70 Directorを起動する』(⇒P.16)を参照してください。

2 [設定] → [印刷設定] → [プリンタツールボックス] の順にクリックする

【SP-P70 Toolbox】画面が表示されます。



目次
索引

3 「推定インク残量」タブをクリックする

インク残量のめやすが表示されます。



4 画面を閉じるときは【SP-P70 Toolbox】画面右上の ☒ をクリックする

これで、インク残量の確認ができました。

プリントカートリッジと印刷品質を調整する

調整にはA4サイズの用紙が数枚必要です

調整の際、調整結果や調整用のシートを数枚印刷します。あらかじめ、5～6枚の用紙を用意しておいてください。

プリントカートリッジを調整する

新しいプリントカートリッジを取り付けた場合、または印刷位置がずれている場合は、下記の手順で調整してください。

1 SP-P70 Directorを起動する

起動のしかたは、『SP-P70 Directorを起動する』(⇒P.16)を参照してください。

2 [設定]→[印刷設定]→[プリンタツールボックス]の順にクリックする

【SP-P70 Toolbox】画面が表示されます。

3 A4サイズの用紙をセットする

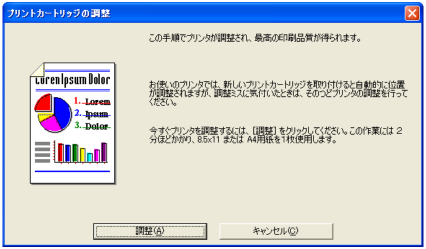
セットのしかたは、『取扱説明書』を参照してください。

なお、調整時に A4 サイズ以外の用紙は利用できません。また、色の付いた用紙や印刷済みの用紙も利用できません。

目次
索引

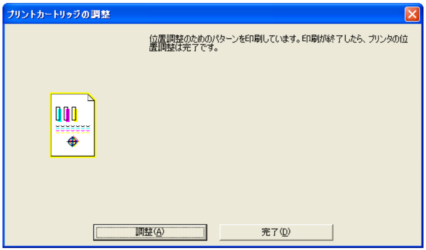
4 [プリンタの調整] をクリックする

【プリントカートリッジの調整】画面が表示されます。



5 調整(A) をクリックする

調整が自動で行われ、結果が印刷されます。印刷には、2分程度かかりますので、印刷が終わるまでお待ちください。



6 調整を終了するときは 完了(D) をクリックする

7 画面を閉じるときは【SP-P70 Toolbox】画面右上の ☒ をクリックする

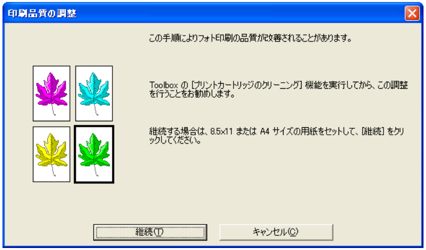
これで、プリントカートリッジの調整ができました。

印刷品質を調整する

フォト印刷の品質を調整します。この調整は、プリントカートリッジのクリーニングが終わったあとに行うことをお勧めします。

1 【SP-P70 Toolbox】画面の「プリンタサービス」タブで、［印刷品質の調整］ボタンをクリックする

【SP-P70 Toolbox】画面の表示のしかたとプリントカートリッジの調整のしかたは、『プリントカートリッジを調整する』（⇒ P. 49）を参照してください。

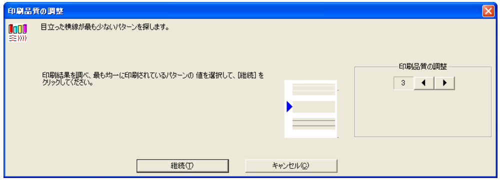


2 A4サイズの用紙をセットする

セットのしかたは、『取扱説明書』を参照してください。なお、調整時に色の付いた用紙や印刷済みの用紙は使用しないでください。

3 ［継続(T)］をクリックする

調整用のシートが印刷されます。



4 調整用のシートで、1番きれいに印刷されている箇所の番号を「印刷品質の調整」欄で選ぶ

5 ［継続(T)］をクリックする

選んだ番号で印刷品質が調整され、【SP-P70 Toolbox】画面に戻ります。

6 調整を終了するときは【SP-P70 Toolbox】画面右上の ☒ をクリックする

これで、印刷品質の調整ができました。

プリントカートリッジをクリーニングする

印刷結果に線が入る場合には、プリントカートリッジをクリーニングしてみてください。

1 SP-P70 Directorを起動する

起動のしかたは、『SP-P70 Directorを起動する』(⇒P.16)を参照してください。

2 [設定]→[印刷設定]→[プリンタツールボックス]の順にクリックする

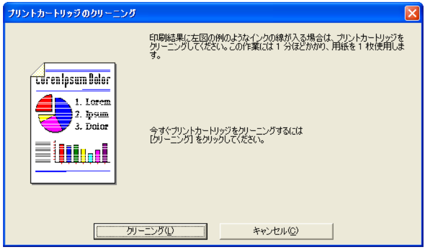
【SP-P70 Toolbox】画面が表示されます。

3 A4サイズの用紙をセットする

セットのしかたは、『取扱説明書』を参照してください。
なお、調整時にA4サイズ以外の用紙は利用できません。

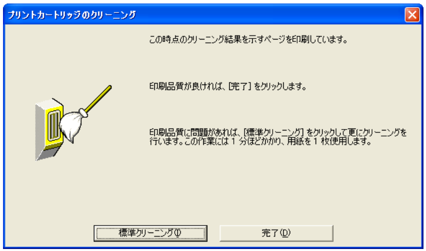
4 [プリントカートリッジのクリーニング]をクリックする

【プリントカートリッジのクリーニング】画面が表示されます。



5 クリーニング(L) をクリックする

クリーニングが自動で行われ、結果が印刷されます。
印刷には1分程度かかりますので、印刷が終わるまでお待ちください。



目次
索引

6 クリーニングを終了するときは

完了(D) をクリックする

【SP-P70 Toolbox】画面に戻ります。

■ *もう一度クリーニングするときは* … [標準クリーニング] ボタンをクリックします。

7 画面を閉じるときは【SP-P70 Toolbox】画面右上の ☒ をクリックする

これで、プリントカートリッジのクリーニングができました。

困ったときは

ここでは、本機をパソコンに接続して使用する際の、トラブル対処方法などを説明しています。
下記のような場合は、『取扱説明書』を参照してください。

- 本機を組み立てる
- 本機を電話回線に接続する
- 本機をファクシミリとして使う
- 本機を留守番電話として使う
- 本機にデジタルカメラを接続して写真を印刷する
- 本機にメモリカードを差し込んで写真を印刷する

ソフトウェアの削除のしかた

本機をパソコンに接続する際にインストールしたソフトウェアの動作がおかしい場合など、ソフトウェアをいったん削除（アンインストール）します。

こんなときは

アンインストールが失敗した
CD-ROMに入っている「Cleanup.exe」を実行してください。クリーンアップを行うと、不正な状態から復旧できます。

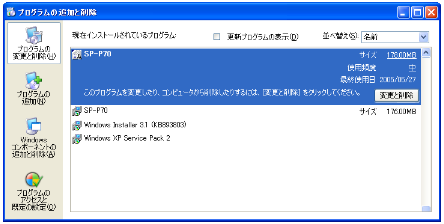
1 **Windowsを起動する**

2 **本機がパソコンに接続されている場合は、本機をパソコンから取り外す**
本機とパソコンを接続しているUSBケーブルを取り外します。

目次
索引

3 [スタート]→[コントロールパネル]→[プログラムの追加と削除]の順にクリックする

【プログラムの追加と削除】画面が表示されます。

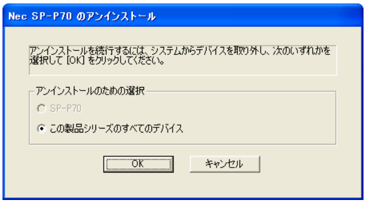


4 「SP-P70」をクリックする

■「SP-P70」が2つある … クリックしてみて、[変更と削除]ボタンが表示される方をクリックした状態で、手順5に進んでください。

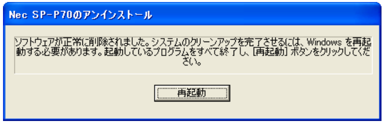
5 [変更と削除]ボタンをクリックする

次の画面が表示されます。



6 [OK]ボタンをクリックする

アンインストールには、数分かかります。アンインストールが終わると、次の画面が表示されます。



7 [再起動]ボタンをクリックする

パソコンが自動的に再起動します。
アンインストールすると、デスクトップに表示されていたショートカットアイコンも消去されます。

これで、ソフトウェアのアンインストールができました。

必要に応じて、本機を接続し直してください。
接続のしかたは、『取扱説明書』を参照してください。

印刷やスキャンができないときは

本機で印刷やスキャンなどができないときは、次のことを確認してください。

接続の確認

各種ケーブルが、確実に本機に接続されていることを確認します。

- 電源ケーブル
  - 確実にコンセントに接続されていますか？
- USBケーブル
  - 確実に、本機の背面にあるUSB接続端子に接続されていますか？
  - 確実に、パソコンのUSBコネクタに接続されていますか？

注意

- USB HUBには接続できません。必ず、パソコン本体のUSBコネクタに接続してください。
- “SP-P70：デバイスが接続されていません。ケーブルが正しく接続されていることを確認し、再試行してください。”と表示された場合は、USBケーブルをいったん抜いて、もう一度差し直してください。

本機側の確認

本機とパソコンが確実に接続されていることを確認したら、本機側の状態を確認します。

- パソコンから確認する場合は、『本機の状態を確認する』（⇒ P. 16）を参照してください。
- 本機を確認する場合は、『取扱説明書』を参照してください。

パソコン側（デバイス）の確認

パソコン側で、本機が正常に認識されているかどうかを確認します。
本機を接続すると、パソコンには下記のデバイスがインストールされます。

デバイスの名称	【デバイス マネージャ】画面での表示先
SP-P70（DOT4）	IEEE 1284.4 デバイス
SP-P70（DOT4PRINT）	IEEE 1284.4 互換プリンタ
SP-P70（DOT4USB） USB印刷サポート USB大容量記憶装置デバイス USB複合デバイス	USB（Universal Serial Bus）コントローラ
SP-P70 WIA	イメージング デバイス
NEC SP-P70 USB Device	ディスク ドライブ
SP-P70（USBSCAN）	多機能アダプタ

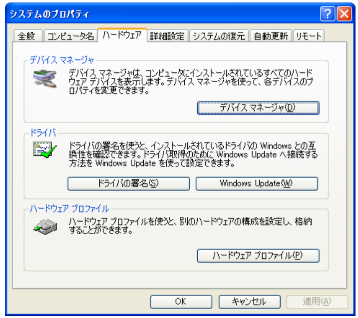
1 ［スタート］→［コントロールパネル］→［システム］の順にクリックする

【システムのプロパティ】画面が表示されます。



2 「ハードウェア」タブをクリックする

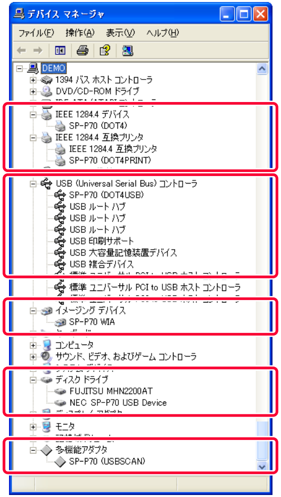
下記の画面が表示されます。



目次
索引

3 [デバイス マネージャ(D)] をクリックする

【デバイス マネージャ】画面が表示されます。



4 SP-P70のデバイスに“×”が付いていないことを確認する

■ *“×”が付いている* … ソフトウェアをいったんアンインストールしたあと、本機の接続からやり直してください。

これで、デバイスの確認ができました。

目次
索引

印刷時の問題について

問題	対処のしかた	参照先
印刷ができない	使用しているUSBケーブルは、新しいケーブルですか？ ・古いUSBケーブルを使用すると、本機が正しく動作しないことがあります。	『取扱説明書』
	USBケーブルは、確実に接続されていますか？ ・USBケーブルを接続し直したあとは、本機の電源を入れ直してください。	『取扱説明書』
	パソコンのOSは、本機に対応していますか？ ・対応していないOSの場合、印刷できないことがあります。	『取扱説明書』
	用紙の種類とサイズの組み合わせは正しいですか？ ・PCコピー時は、「用紙の種類」でアイロンプリント紙またはOHPフィルムを選んだ場合、「用紙サイズ」にはA4以外のサイズを指定できません。	『取扱説明書』
	本機にPictBridge対応のデジタルカメラが接続されていませんか？ ・PictBridge接続中は、印刷が保留されます。	『取扱説明書』
画面と印刷の画質が違う	画面で表示できる解像度と、印刷の解像度が異なるので、画質が違って見えます。 ・一般的に、画面の解像度の方が粗いので、印刷した状態では細かくなります。画面と印刷の色の違いについては、『画面と印刷の色が違う』（⇒ 下記）を参照してください。	−
画面と印刷の色が違う	画面は光の3原色（RGB：Red、Green、Blue）で表現され、印刷は色の3原色（赤、黄、青）および黒で表現されています。このため、画面で見ている色と、実際に印刷した結果とでは、色が異なります。	−
	すべての色のインク残量が十分にありますか？ ・1つ以上のインクが少なくなるか、なくなると、印刷の色が異なってきます。すべてのインクが十分にあることを確認してください。	P. 48

目次
索引

問題	対処のしかた	参照先
印刷の品質が悪い	用紙のうらおもては、正しくセットされていますか? • 印刷面が下になるように、用紙をセットしてください。	『取扱説明書』
	推奨の用紙をセットしていますか? • 最良の印刷品質を得るためには、推奨の用紙を使用することをお勧めします。	『取扱説明書』
	印刷品質が「はやい」になっていませんか? •「はやい」は、印刷速度を優先させるために、印刷の品質を下げる設定です。	P.9
写真がきれいに印刷されない または 写真がにじんで印刷される	本機にセットした用紙の種類と印刷条件の設定は一致していますか? • 印刷条件で「フォト用紙」を選んだ場合は、必ずフォト用紙をセットしてください。選んだ用紙の種類に応じて、印刷時のインク量が変わりますので、種類が一致していないと、きれいに印刷できません。	『取扱説明書』 P.9
	印刷の条件で「高画質」や「最大 dpi」を選んだ状態で、普通紙をセットしていませんか? • フォト用紙をセットしてください。	P.9
	使用しているプリントカートリッジは純正品ですか? • 詰め替えたプリントカートリッジなどを使用すると、かすれたり、にじんだりすることがあります。	『取扱説明書』
	用紙の種類も印刷条件の設定も使用しているプリントカートリッジも正しいのに品質が向上しない場合 • プリントカートリッジをクリーニングしてみてください。 • クリーニングしても、問題が解消しない場合は、新しいプリントカートリッジと交換してください。	P.52 『取扱説明書』

問題	対処のしかた	参照先
印刷が遅い	複雑な文書や高解像度の写真などを印刷すると、時間がかかります。 ・印刷速度を上げるためには、印刷品質を「はやい」に変更してみてください。ただし、「はやい」に変更すると、印刷の品質が低下し、濃度も薄くなります。	P. 9
画像が欠ける	印刷の向きは正しいですか？ ・印刷条件で、印刷の向きを確認してください。	P. 9
	印刷しようとしている内容が複雑すぎて、画像を印刷するためのメモリが不足していることが考えられます。 ・SP-P70 Directorを起動し、［設定］→［印刷設定］→［プリンタ設定］の順にクリックして表示される【SP-P70 印刷設定】画面の「基本設定」タブで、［詳細設定］ボタンをクリックすると、【詳細設定】画面が表示されます。ここで、「低メモリモード」にチェックを付けてください。印刷に時間はかかりますが、正しく印刷されます。 ・パソコンのメモリを増設してみてください。	—
印刷が斜めにゆがむ	用紙が正しくセットされていますか？ ・用紙を正しくセットして、用紙ガイドを合わせてください。 ・縦長封筒の場合は、底を先頭にセットしてください。 封印部を先頭にセットすると、紙づまりや、印刷が斜めにゆがむ原因となります。このときは、【SP-P70 印刷設定】画面の「レイアウト」タブをクリックして、「回転」欄の「180°回転」にチェックを付けてください。	『取扱説明書』 P. 9

問題	対処のしかた	参照先
印刷結果に白いスジが入る	インク残量が少なくなっていることが考えられます。 • インク残量を確認してください。	P. 48
	プリントカートリッジが汚れていることが考えられます。 • プリントカートリッジをクリーニングしてみてください。 • クリーニングしても、問題が解消しない場合は、新しいプリントカートリッジと交換してください。	P. 52 『取扱説明書』
	本機にセットした用紙の種類と印刷条件の設定は、一致していますか？ • 印刷条件で「フォト用紙」を選んだ場合は、必ずフォト用紙をセットしてください。選んだ用紙の種類に応じて、印刷時のインク量が異なりますので、種類が一致していないと、きれいに印刷できません。	P. 9、 『取扱説明書』
	コピーやスキャニング時に白いスジが入る場合は、内部が汚れている可能性があります。 • speax（スピークス）インフォメーションセンターにご連絡ください。 **ご注意** 掲載されているお問い合わせ先、修理受付窓口などは変更されている場合があります。 最新の情報は、本マニュアルが掲載されているページの 【必ずお読みください】「お問い合わせ・アフターサービス(PDF)」を参照してください。	『取扱説明書』
ステータスにカートリッジがないと表示された	カラーまたは黒／フォトのプリントカートリッジが正しく取り付けられていない可能性があります。 • 一度プリントカートリッジを取り外し、取り付け直してみてください。	『取扱説明書』

スキャン時の問題について

問題	対処のしかた	参照先
スキャンできない	使用しているUSBケーブルは、新しいケーブルですか？ • 古いUSBケーブルを使用すると、本機が正しく動作しないことがあります。	『取扱説明書』
	USBケーブルは、確実に接続されていますか？ • USBケーブルを接続し直したあとは、本機の電源を入れ直してください。	『取扱説明書』
	パソコンのOSは、本機に対応していますか？ • 対応していないOSの場合、スキャンできないことがあります。	『取扱説明書』
	本機にPictBridge対応のデジタルカメラが接続されていませんか？ • PictBridge接続中は、PCスキャンを実行することができません。	『取扱説明書』
“スキャナの初期化が失敗しました”というメッセージが表示された	いくつかの原因が重なっていることが考えられます。 • ソフトウェアを終了し、USBケーブルが確実に接続されていることを確認してください。 • 本機の電源コードをいったん抜いてから、差し直してください。 • パソコンを再起動してください。 • それでも直らないときは、speax（スピークス）インフォメーションセンターにご相談ください。	－ P. 62
スキャンが始まるまでに時間がかかる	スキャンをしばらく使用していなかった場合、“ランプのウォームアップ中”というメッセージが表示され、スキャンが始まるまでに時間がかかることがあります。しばらくお待ちください。	－

問題	対処のしかた	参照先
スキャンに時間がかかる	複雑な原稿をスキャンしたり、スキャン時の解像度を高くすると、スキャンにも時間がかかります。 ・用途に合った解像度、色、画像または文書を選んでください。 ・スキャンする原稿が小さい方が、スキャンの時間も短くなります。 原稿の中の一部分だけが必要な場合には、[サイズ変更] で、スキャンの範囲を指定してください。 および をクリックしても、表示サイズが変わるだけで、スキャンの範囲は変わりません。	P. 28 P. 22、P. 25
	編集可能テキストとしてスキャンすると、文字として認識するための時間がかかることがあります。	P. 18
スキャンした画像にゴミが入る	原稿台ガラスが汚れていませんか？ ・原稿台ガラスに、インクや指紋、糊（のり）、修正液などが付着していないことを確認してください。 原稿台ガラスは、こまめにお手入れされることをお勧めします。	『取扱説明書』
スキャン画像の色が違う	スキャナ、パソコンの画面、印刷（インク）では、それぞれ異なる方式で色を再現しています。このため、原稿とまったく同じ色にはなりません。 ・スキャン時に色合いなどを調整する場合には、プレビューを見ながら調整してください。	P. 22、P. 25
スキャンした画像が明るすぎるまたは暗すぎる	原稿の状態を確認してください。 ・原稿が明るすぎるまたは暗すぎる場合、基本的には、スキャンした結果も同様になります。スキャン時にハイライト（明るい部分の濃さ）やシャドウ（暗い部分の濃さ）などを調整する場合には、プレビューを見ながら調整してください。	P. 22、P. 25
画像のフチが切り取られた	自動的に切り取られている可能性があります。 ・【画像のスキャン設定】画面の「プリファレンス」タブで、「スキャン済み画像の自動トリミング」のチェックを外してください。	P. 32

問題	対処のしかた	参照先
スキャン画像がぼやけている	原稿の状態を確認してください。 ・原稿が不鮮明な場合、基本的には、スキャンした結果も同様になります。スキャン時に調整する場合は、プレビューを見ながら調整してください。 ・スキャンした画像がギザギザしたり、ぼやけたりする場合は、出力形式を「フルカラー」または「256色グレーシェード」に設定してみてください。 ・ぼやけた原稿をスキャンして拡大すると、さらにぼやける原因となります。	P. 22、P. 25
スキャン画像が真っ白または真っ黒になる	原稿は、正しくセットされていますか？ ・原稿が、原稿台ガラスの上に、「下向き」にセットされていることを確認してください。 ・原稿をセットしたら、原稿台カバーを必ず閉めてください。	『取扱説明書』
スキャン画像が曲がる	原稿は、正しくセットされていますか？ ・原稿が、原稿台ガラスの上に、まっすぐセットされていることを確認してください。 ・原稿台カバーを閉める際に、原稿が持ち上がったり、ずれたりしないよう、注意してください。	『取扱説明書』
スキャンの解像度を上げても画質が向上しない	原稿の状態を確認してください。 ・原稿が不鮮明な場合、基本的には、スキャンした結果も同様になります。スキャン時に調整する場合は、プレビューを見ながら調整してください。 ただし、解像度を上げると、画像ファイルのサイズが大きくなり、スキャンや保存に時間がかかります。	P. 22、P. 25
スキャン画像が大きすぎる	適切な解像度を選んでください。 原稿の中の、必要な範囲だけを指定することもできます。	P. 32 P. 22、P. 25
スキャン画像を別のプログラムで開けない	別のプログラムが対応している形式で、画像を保存していますか？ ・別のプログラムが対応している形式を確認のうえ、その形式で保存し直してください。	P. 33

目次
索引

問題	対処のしかた	参照先
スキャンした画像が見つからない	スキャンした画像は、初期状態では、「マイ ドキュメント」フォルダの中にスキャンした月（2005-09（SEP）など）の名前が付いたフォルダが自動で作成され、その中に入っています。 ・【Photo and Imaging Gallery】画面のフォルダ ツリーで、上記のフォルダを選ぶと、サムネール表示欄にスキャンした画像が表示されます。	P. 32 P. 37
	画像はPhoto and Imaging Galleryで保存しましたか？ ・スキャンするときに「送信先」を指定した場合には、送信先として指定したプログラムで直接開かれるので、Photo and Imaging Galleryでは開かれません。送信先になっていたプログラムで確認してください。	P. 30
スキャンしたテキストが利用できない	「編集可能テキスト」としてスキャンしましたか？ ・「テキスト画像」としてスキャンした場合、「文字が入った絵」としてスキャンされています。「編集可能テキスト」としてスキャンしてください。 ・色が付いた部分に重なっている文字は、テキストとして認識できないため、利用することができません。	P. 30
スキャンしたテキストが意味不明の文字列になる	スキャンした原稿は、文字が鮮明に読み取れる状態ですか？ ・「編集可能テキスト」としてスキャンしても、下記のような場合は、正しく文字認識されない場合があります。 - 枠で囲まれている - 色が付いている、または背景に画像がある - ゴミがついている、汚れている - 線と重なっている - 文字が小さい - となりの文字とくっついている - 記号や英数字が混ざっている - OCR言語の設定が、原稿と異なる言語になっている	P. 30

目次
索引

問題	対処のしかた	参照先
スキャンした結果が原稿と異なる	「編集可能テキスト」の「フレームテキスト」の設定は、「形式保持」になっていますか? ・【ドキュメントのスキャン設定】画面の「編集可能テキスト設定」タブで、「フレームテキスト(形式保持用)にチェックを付けてください。	P. 30
テキストの認識に時間がかかる、または終了しない	色がついた原稿や、画像が多い原稿を編集可能テキストとしてスキャンすると、テキストの認識に時間がかかったり、終了しないことがあります。 そのような場合は、[キャンセル] ボタンをクリックして終了させてください。 *極端に大きな文字は画像として認識されるため、このようなことが起こります。	—
編集可能テキストとしてスキャンできない	編集可能テキストとしてスキャンする場合は、必ず解像度を300dpi以上に設定してください(初期値は300dpiです)。300dpi未満の低い解像度の場合、エラーメッセージが表示されスキャンできません。	—
Image Editorからフチありで印刷すると余白が多くなる	Image Editorには、余白調整機能がありません。Image Editorからフチあり印刷を行うと、プリンタドライバの初期設定値で印刷が行われるため、フチが約10～20mm程度となります。フチを3mm程度にしたい場合は、余白調整機能を持っているPCソフトをご使用ください。 *お使いのOSごとに、下記のPCソフトを使うことによってフチを3mm程度にすることができます。 ・Windows XP　:Windows 画像と FAX ビューア ・Windows 2000 :イメージング ・Windows MeまたはWindows 98 SE : ペイント(画像を用紙サイズに合わせる機能がないので、メニューの「伸縮」を使って画像を用紙サイズに合わせてください。)	—

目次
索引

問題	対処のしかた	参照先
スキャンした複数ページが1個のPDFまたはTIFFファイルに保存できない	「画像のスキャン」で複数ページをスキャンした場合、PDFやTIFFファイル形式を選択しても、1ページが1ファイルで保存されます。「画像のスキャン」のときは、スキャンした画像のファイルサイズが大きくなる可能性があるため、複数の画像が1個のPDFやTIFFファイルに保存できないようになっています。	−
両面印刷で正しく印刷されない	プリンタの設定で両面印刷を指定して印刷し、おもて面を印刷中に本機の［ストップ］ボタンで印刷をキャンセルしたあとに、パソコン側でうら面の印刷を継続しようとすると、正しく印刷されません。［ストップ］ボタンを押した時点で本機の両面印刷処理がキャンセルされてしまうため、パソコンから印刷を継続しようとしても、正しく印刷されません。そのような場合は、パソコンからの印刷もキャンセルして、もう一度、両面印刷をやり直してください。	−
複数画像を選択したときに 2 個目の画像が「プログラム」で開けない	Photo and Imaging Galleryの画像トレイで複数の画像を選択して、画面右端「プログラム」から指定したプログラムで開いた場合、それぞれの画像ファイルが同じフォルダにないときは、最初の画像しか開けません。それぞれの画像が同じフォルダにあるときは、すべての画像が指定したプログラムで開かれます。	−

目次
索引

その他の問題について

問題	対処のしかた	参照先
ソフトウェアが起動できない	ソフトウェアのインストールに失敗している可能性があります。 ・ソフトウェアをいったん削除（アンインストール）したあと、インストールし直してください。	P. 54、『取扱説明書』
	ウィルス対策プログラムや、ほかのプログラムと競合している可能性があります。 ・ソフトウェアをいったん削除（アンインストール）したあと、インストールし直してください。	P. 54、『取扱説明書』
ソフトウェアを削除したい	ソフトウェアをアンインストールします。	P. 54
ソフトウェアのインストールまたはアンインストールに失敗した	CD-ROMに入っている「Creanup. exe」を実行してください。 クリーンアップを行うと、不正な状態から復旧できます。	－
ソフトウェアで画像が開けない サムネールが表示されない	ソフトウェアが対応している形式の画像ファイルですか？ ・対応していない形式の場合、その形式を表すアイコンだけが表示される場合と何も表示されない場合があります。	P. 38
	画像が破損している可能性があります。 ・画像を取り込み直してみてください。	P. 19、P. 24

問題	対処のしかた	参照先
画像が電子メールに自動で添付できない	お使いの電子メールプログラムは、Photo and Imaging Galleryが対応しているプログラムですか？ ・Outlook、Outlook Express、Netscape Mail以外の電子メールプログラムの場合は、電子メールプログラム側の操作でファイルを添付してください。 詳しくは、お使いの電子メールプログラムのオンラインヘルプなどを参照してください。	－
違う電子メールプログラムが開く	「電子メール設定」の「電子メールプログラム」の設定は正しいですか？ ・【電子メール設定】画面の「プログラム」タブで、「電子メールプログラム」欄にお使いの電子メールプログラムが表示されていることを確認してください。	P. 34
電子メールのメッセージに表示される画像がおかしい	画像を選んで「電子メールプログラムへの送信」を操作したとき、サムネール表示欄の表示は最新の状態でしたか？ ・【Photo and Imaging Gallery】画面で［表示］→［更新］の順にクリックして、サムネール表示欄の表示を更新したあと、画像を選び直してください。	P. 37
選んだプログラムで画像が開けない	Photo and Imaging Galleryが、送信先のプログラムを正常に認識していない可能性があります。 ・Photo and Imaging Galleryで操作するのではなく、送信先のプログラムが対応している形式で保存したファイルを、プログラム側から開いてください。 ・Image Editorで画像を開き、コピーしたい範囲を選んで［編集］→［コピー］の順にクリックしたあと、送信先のプログラムを開いて貼り付けてください。 ・送信先として指定したいプログラムを再インストールすると、認識できるようになることがあります。	P. 38
TWAINまたはWIA準拠のプログラムに画像を戻せない	Photo and Imaging Galleryで保存した解像度やファイル形式に、TWAINまたはWIA準拠のプログラムが対応していない可能性があります。 ・Photo and Imaging Galleryで、ファイル形式を変更して保存し直してください。	P. 33

目次
索引

問題	対処のしかた	参照先
デバイスが使用中のため本機をパソコンから取り外せない	ハードウェアの安全な取り外しで、「SP-P70（DOT4USB）を安全に取り外します」を行っても「デバイスが使用中のため取り外せません」と表示されることがあります。この場合は、そのままUSBケーブルを抜いて本機を取り外しても問題ありません。なお、デバイス マネージャで該当デバイスを停止すると、次に本機を接続したとき正常に動作しない機能がありますので、この操作は行わないでください。	－
タブレットPCで正常に動作しない	タブレットPCは、動作保証の対象外です。	『取扱説明書』
Photo and Imaging Galleryの起動に時間がかかる	Photo and Imaging Galleryの起動時に参照するフォルダ（SP-P70 Directorの「設定」→「スキャン設定」→「画像のスキャン設定」→「設定の保存」タブで指定したフォルダ）にサイズの大きなファイルがあるとPhoto and Imaging Galleryの起動に時間がかかる場合があります。 そのような場合は、エクスプローラを使ってサイズの大きなファイルを他のフォルダに移動するか、削除してください。	P. 31

技術情報

システム用件

Readmeファイルの見かた

ソフトウェアのシステム用件は、Readme ファイルに記載されています。

1 Windowsを起動する

2 「SP-P70 ソフトウェア」CD-ROMを、パソコンのCD-ROMドライブにセットする

セットのしかたは、お使いのパソコンの取扱説明書などを参照してください。

3 [スタート]→[マイ コンピュータ]の順にクリックする

【マイ コンピュータ】画面が表示されます。

4 「SP-P70(CDドライブ:)」アイコンをダブルクリックする

【SP-P70(CDドライブ:)】画面が表示されます。

5 「Readme.txt」アイコンをダブルクリックする

これで、Readmeファイルが表示できました。

装置の仕様

装置の仕様については、『取扱説明書』を参照してください。

索 引

あ

アイロンプリント印刷 41
Album Printing 39
アルバムを作る 39
Image Editor 38
インクの残量を確認する 48
印刷 7
　アイロンプリント 41
　アプリケーションから 7
　クイックプリント 40
　Creative Printing 41
　シール 41
　条件設定 9
　中断 7
　ホームページ 7
　マニュアル 4
　Word 文書 8
印刷ができないときは 56
印刷条件の一時変更 10
印刷条件の複数設定 12
印刷条件を選ぶ 13
印刷品質のめやす 12
印刷品質を調整する 51
SP-P70 Director
　起動 16
　終了 16
SP-P70 Director について 15
SP-P70 Director の使いかた 14
絵や写真の取り込みかた 24
絵や写真を取り込む 24
絵や写真を取り込む際の調整 25
お手入れのしかた 48

か

解像度のめやす 32
画像
　一覧表示 37
　印刷 40
　加工 38
　すばやく印刷 40
　整理 37
　表示 37
　プログラムで開く 44
　メモリカードから取り出し 44
画像の種類（Image Editor） 38
画像のスキャン設定 31
画像の保存形式のめやす 33
紙などの原稿をパソコンに
　取り込む 17
技術情報 72
起動
　SP-P70 Director 16
　Photo and Imaging Gallery ... 36
クイックプリント 40
Creative Printing 41
原稿の種類とスキャンの
　使い分け 17
コピー 46
　設定 46
困ったときは 54
　印刷時の問題 59
　スキャン時の問題 63
　その他の問題 69

さ

シール印刷 41
システム用件 72
終了
　SP-P70 Director 16
出力タイプのめやす 32
仕様 72
商標 2
スキャン 17
　絵や写真 24
　設定 28
　　画像 31
　　文書 28, 30
　調整
　　絵や写真 25
　　保存と読み込み
　　　絵や写真 27
　　　文字原稿 23
　　文字原稿 22
　電子メールに添付する場合の設定 ... 33
　電子メールへの添付 27
　プロファイルの保存
　　絵や写真 27
　　文字原稿 23
　プロファイルの読み込み
　　絵や写真 27
　　文字原稿 23
　本機からの操作のための設定 .. 34
　文字原稿 19

スキャンができないときは …… 56
スキャンした画像の用途と保存形式のめやす …… 33
スキャンしたデータの用途と解像度のめやす …… 32
スキャンしたデータの用途と出力タイプのめやす …… 32
スキャンしてはいけないもの …… 17
スキャン送信先 …… 34
スキャンのしかた
- 絵や写真 …… 24
- 文字原稿 …… 19

スキャンの使い分け …… 17
スキャンプロファイル
- 利用 …… 29

ステータス …… 16
接続の確認 …… 56
設定
- 印刷条件 …… 9
- コピー …… 46
- スキャン
  - 画像 …… 31
  - 文書 …… 28, 30
- 電子メールに添付する場合 …… 33
- 電子メールプログラム …… 34
- 複数の印刷条件 …… 12

ソフトウェアのアンインストール …… 54
ソフトウェアの削除のしかた …… 54
ソフトウェアの使いかた …… 14

た

調整
- 印刷品質 …… 51
- プリントカートリッジ …… 49

デバイスの確認 …… 57
電子メール
- 原稿を添付する場合の設定 …… 33

電子メール設定 …… 34
電子メール添付 …… 27
- Photo and Imaging Gallery …… 43

電子メールプログラム …… 34
ドキュメントのスキャン設定 …… 30
ドラッグアンドドロップ …… 37

は

パソコン側の確認 …… 57
Photo and Imaging Gallery
- 起動 …… 36

フチなし印刷の設定 …… 13, 41
プリントカートリッジをクリーニングする …… 52
プリントカートリッジを調整する …… 49
プロファイルの保存
- 絵や写真 …… 27
- 文字原稿 …… 23

プロファイルの読み込み
- 絵や写真 …… 27
- 文字原稿 …… 23

編集可能テキスト …… 18

本機からの操作でスキャンするときの設定 …… 34
本機側の確認 …… 56
本機の状態を確認する …… 16

ま

マニュアルの印刷 …… 4
マニュアルの操作 …… 4
マニュアルの見かた …… 3
メモリカード
- 画像取り出し …… 44

文字が入った原稿を取り込む …… 19
文字原稿の取り込みかた …… 19
文字原稿を取り込む際の調整 …… 22

ら

Readme ファイルの見かた …… 72

NECアクセステクニカ株式会社
〒436-8501 静岡県掛川市下俣800番地

AM1-000200-001
2005年 10月 第1版